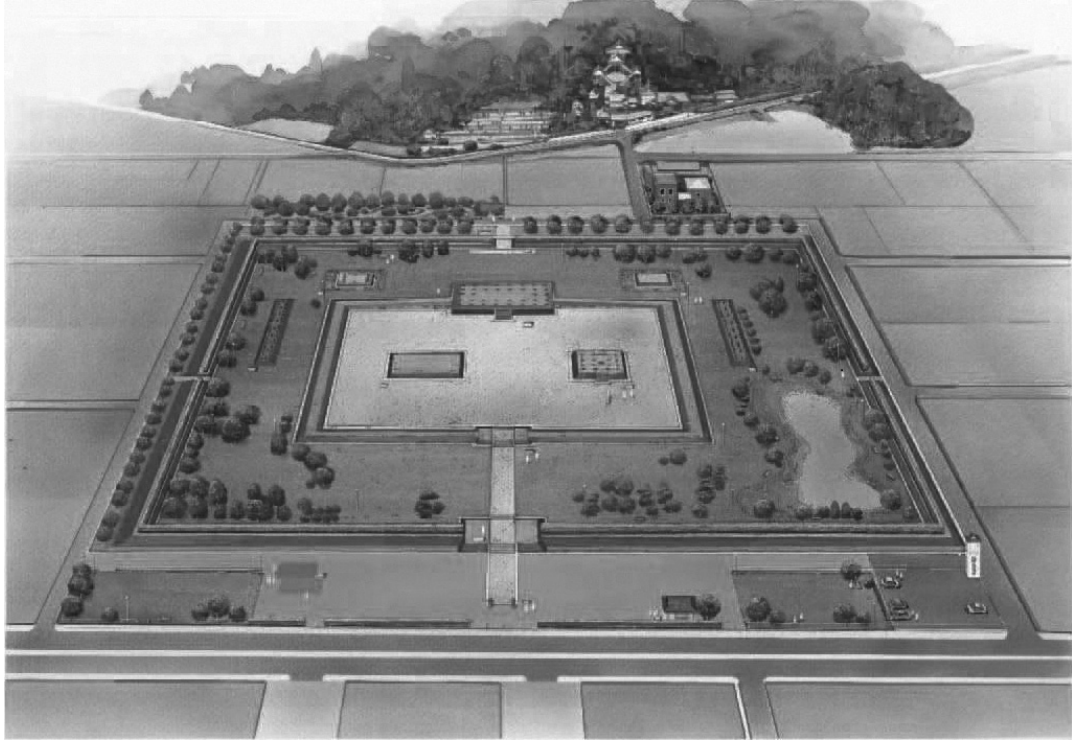


教 育 ・ 文 化



美濃国分寺跡歴史公園の拡充整備

内 容

教育委員会	スイトピアセンター	輪 中 館
学校教育	図 書 館	輪 中 生 活 館
学校保健	市 民 会 館	赤 坂 港 会 館
学校給食	大 垣 城	金 生 山 化 石 館
特別支援教育の推進の概要	大垣市守屋多々志美術館	旧 清 水 家 住 宅
大垣市教育総合研究所	青 年 の 家	日 本 昭 和 音 楽 村
社会教育	若 森 会 館	上 石 津 郷 土 資 料 館
スポーツ推進	公 民 館	墨 俣 さ く ら 会 館
留守家庭児童教室	史跡美濃国分寺跡・歴史民俗資料館	墨 俣 一 夜 城
人権・同和教育の方針	大垣市山村体験泊施設「奥養老」	公 益 財 団 法 人 文 化 事 業 団
文化振興	郷 土 館	社 会 体 育 施 設

教 育 委 員 会

1. 大垣市第2次教育振興基本計画

(1) 趣 旨

平成22年3月に「大垣市教育振興基本方針」を策定し10年が経つことから、これからの10年を見据えた「大垣市第2次教育振興基本計画」を策定した。

「夢や目標の実現にむけて、学び挑戦できる人」の育成など、普遍的な教育の姿を大切にしながら、「多様性の受容」など時代の変化に合わせた教育も推進していく。

いつの時代も、地域社会が発展するキーワードは「人づくり」である。学校教育や社会教育等を充実し、次代を拓くことができる人づくりをめざしていくもの。

(2) 計画の位置づけ

教育基本法第17条第2項の規定に基づき、地方公共団体における教育の振興のための基本的な計画

(3) 計画期間

基本理念・基本方針の計画期間は、令和2年から10年間

基本目標・基本施策の計画期間は、令和2年から 5年間

(4) 基本理念

みんなが学び交わり成長する 文教のまち大垣 ～次代を拓く「人」づくり～

(5) 基本方針

I 夢や目標の実現にむけて、学び挑戦できる人

II 多様性を尊重し思いやりとたくましさのある、心豊かな人

III 歴史・文化に触れ、地域とのかかわりを大切にした、郷土愛のある人

IV 生涯学び、いきいきと活動できる、健康な人

(6) 基本目標・基本施策

【学校教育】

基本目標	基本施策
1 主体的な学びを推進し、確かな学力を身に付けた子どもを育成します	(1) 各学校における学力向上 (2) 一人ひとりの学習状況に応じた学力向上の体制づくり (3) 保幼小連携・小中連携による学力向上の推進 (4) 教員の指導力・資質向上
2 多様な人々との協働を促し、思いやりの心もち、共に支え合う子どもを育成します	(1) 豊かな心の育成 (2) いじめや問題行動、不登校への対応の充実 (3) 「共生社会」の実現をめざす教育の推進
3 グローバル化に対応した教育を推進し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもを育成します	(1) 「ふるさと大垣科」の推進 (2) 情報教育の推進 (3) 英語教育の推進 (4) 国際理解教育の推進
4 豊かな学びを支える教育環境を整備し、いきいきと活動できる子どもを育成します	(1) 健やかな体の育成 (2) 多様なニーズに応じた教育支援体制の充実 (3) 危機管理体制の充実 (4) 学校環境の整備 (5) 学校・家庭・地域の協働による教育の推進 (6) 教員の働きやすい環境づくり

【社会教育】

基本目標	基本施策
1 地域づくりを推進し、学び挑戦できる人づくりをめざします	(1) 社会教育を推進する人材の養成 (2) 地域づくりにむけた社会教育活動の推進
2 よさを認め尊重し合う活動を推進し、思いやりのある心豊かな人づくりをめざします	(1) 家庭教育の推進 (2) 多様性を尊重した学習機会の充実 (3) 青少年の主体的な活動の推進
3 地域との絆づくりを大切にする活動を充実し、郷土に誇りをもって生きる人づくりをめざします	(1) 歴史・文化に触れる社会教育の推進 (2) 地域と学校の協働活動の推進 (3) 地域における青少年健全育成の推進
4 興味・関心に応じて学び合える環境を整備し、いきいきと活動できる人づくりをめざします	(1) 生涯学習機会の充実 (2) 関係機関との連携

【文化振興】

基本目標	基本施策
1 文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします	(1) 文化芸術等に触れる機会の充実 (2) 文化芸術等を学ぶ機会の充実
2 文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします	(1) 多様な文化芸術等の情報発信 (2) 文化芸術等の交流機会の充実

基本目標	基本施策
3 郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りをもてる人づくりをめざします	(1) 文化財の保護・活用 (2) 伝統文化の保護・継承 (3) 先賢等の顕彰と後世への継承
4 文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします	(1) 文化芸術を生涯楽しめる機会の充実 (2) 文化芸術活動施設の利用環境の充実

【図書館活用】

基本目標	基本施策
1 読書活動を推進し、夢に向かって挑戦し努力する人づくりをめざします	(1) 図書館における読書活動の推進 (2) 子どもの感性や人間性を育む読書活動の支援 (3) 地域における読書活動の推進
2 図書館サービスを充実し、多様化する社会を心豊かに生きる人づくりをめざします	(1) 多様なサービスの推進 (2) 積極的な情報発信 (3) デジタル資料・情報の充実 (4) サービス拠点の充実
3 郷土資料の活用を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします	(1) 郷土資料の収集・整備 (2) 郷土資料の公開・活用 (3) 郷土を学ぶ機会の提供
4 魅力ある資料や情報を提供し、かがやき続ける人づくりをめざします	(1) 魅力ある資料の収集・充実 (2) レファレンスサービスの充実 (3) 市民と共に行う図書館運営 (4) 施設・設備の整備

【スポーツ推進】

基本目標	基本施策
1 スポーツ活動を充実し、夢や目標に向かって挑戦する人づくりをめざします	(1) 子どものスポーツ活動のきっかけづくり (2) 少年期のスポーツ活動の充実 (3) 選手の育成・支援 (4) 競技団体の活動支援
2 スポーツを通じた交流の場を提供し、互いに認め合う、心豊かな人づくりをめざします	(1) スポーツを支える担い手づくり (2) スポーツ交流の実施 (3) 競技団体による競技大会開催等への支援
3 地域に根ざしたスポーツ活動を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします	(1) 地域スポーツ活動への支援 (2) 関係団体との連携充実 (3) 広報活動の充実
4 スポーツができる環境を整備し、生涯いきいきとスポーツする健康な人づくりをめざします	(1) スポーツの楽しさを知る機会の提供 (2) 誰もがスポーツに参加できる機会づくり (3) スポーツ習慣の継続と定着 (4) 高齢者や障がいのある人のスポーツ活動の普及 (5) 体育施設の整備・充実

学 校 教 育

これからの学校教育には、一人ひとりの子どもが、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることが求められている。

そこえ、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育む教育を実践するとともに、多様なニーズに応じた教育やグローバル化に対応した教育を推進し、豊かな学びを支える教育環境を整備することにより、充実した学校生活を送れるようにし、将来、社会の中で個人として、社会の一員としてたくましく生きる力を身に付ける学校教育をめざす。

1. 令和3年度学校教育指導の重点

(1) 確かな学力を身に付けた子どもの育成

- ・各学校における指導改善の推進【最重点】
- ・学力・学習状況を把握する調査の活用
- ・教科指導におけるICTを活用した授業の推進【最重点】
- ・ICTを活用した家庭学習の充実
- ・保幼小連携の推進
- ・小学校からの教科専門性の向上
- ・水都っ子チャレンジ事業による各学校の特色ある取組の充実
- ・指導力向上のための校内研修の充実

(2) 思いやりの心を持ち、共に支え合う子どもの育成

- ・道徳教育の充実
- ・人権・同和教育の充実
- ・大垣市「子どもの誓い」を核とした活動の充実
- ・情報モラル教育の充実
- ・「学校いじめ防止基本方針」に則った対策の推進【最重点】
- ・不登校や問題行動の未然防止と対策の充実【最重点】
- ・体験や活動を通じた福祉教育の奨励
- ・交流及び共同学習の推進

(3) ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもの育成

- ・「ふるさと大垣科」における地域人材・施設の活用

- ・「ふるさと大垣科」のカリキュラムの見直し
- ・ICTの利活用による教育活動の推進【最重点】
- ・プログラミング教育の推進
- ・小学校からの英語教育の充実
- ・中学校英語4技能5領域向上を図る評価の充実と指導改善【最重点】
- ・各教科、道徳、特別活動等における国際理解教育の推進

(4) いきいきと活動できる子どもの育成

- ・体力向上を図る学校教育の取組
- ・健康教育の充実
- ・早期からの継続的支援（特別支援教育）
- ・日本語指導が必要な児童生徒への指導の充実
- ・危機管理体制の見直しと改善
- ・防災教育の推進
- ・自立性、主体性を高める学校教育の推進
- ・地域と学校の協働体制の確立
- ・各学校における働き方改革の取組【最重点】
- ・メンタルヘルスケア体制の充実

2. 市内の教育施設

区 分	市 立	私 立	計	組合立(東安中学校)
中 学 校	10	—	10	1
小 学 校	22	—	22	
幼 稚 園 (内 幼 保 園 数)	15 (7)	3	18 (7)	

3. 中学校卒業者の進学就職状況

区 分 年 度	卒業生数	進 学 者 数		就 職 進 学 者 数		就 職 者 数		そ の 他	
		人 員	比 率	人 員	比 率	人 員	比 率	人 員	比 率
14	1,534	1,474	96.1	1	0.1	21	1.4	38	2.5
15	1,573	1,528	97.1	1	0.1	17	1.1	27	1.7
16	1,480	1,425	96.3	0	0.0	24	1.6	31	2.1
17	1,502	1,466	97.6	0	0.0	12	0.8	24	1.6
18	1,511	1,467	97.0	1	0.1	15	1.0	28	1.9
19	1,479	1,443	97.6	2	0.1	13	0.9	21	1.4
20	1,527	1,484	97.2	1	0.1	20	1.3	22	1.4
21	1,549	1,517	97.9	2	0.1	12	0.8	18	1.2
22	1,459	1,429	97.9	1	0.1	7	0.5	22	1.5
23	1,510	1,479	97.9	0	0.0	17	1.2	14	0.9
24	1,517	1,491	98.3	0	0.0	9	0.6	17	1.1
25	1,501	1,481	98.7	1	0.1	7	0.4	12	0.8
26	1,570	1,544	98.3	0	0.0	10	0.6	16	1.1
27	1,500	1,486	99.1	1	0.1	2	0.1	11	0.7
28	1,472	1,451	98.6	0	0.0	0	0.0	21	1.4
29	1,530	1,511	98.8	0	0.0	6	0.4	13	0.8
30	1,443	1,435	99.4	0	0.0	0	0.0	8	0.6
元	1,413	1,399	99.0	0	0.0	0	0.0	14	1.0
2	1,429	1,414	99.0	0	0.0	2	0.1	13	0.9

4. 学校職員給料支弁調

区 分	県 費 支 弁									市 費 支 弁					
	校 長	教 頭	主 幹 教 諭	教 諭	養 護 教 諭	事 務 職 員	栄 養 教 諭	栄 養 職 員	計	園 長	教 諭	養 護 教 諭	事 務 職 員	校 務 員	計
小学校	人 22	人 27	人 1	人 460	人 23	人 25	人 3	人 1	人 562	人	人	人	人	人 11	人 11
中学校	10	12	2	251	10	13	2		300					10	10
幼稚(保園)										15	87				102
東安中学校	1	1		17	1	1			21					1	1

5. 市立学校施設の現況
(小学校)

(令和3年5月1日現在)

学校名	教職員数 (教職員数)	学級数	児童生徒数	教室		校舎保有面積			その他保有面積			
				普通	特別	鉄筋	鉄骨他	計	屋内運動場 格技場	プール (水面積)	校地	左のうち 屋外運動場
興文小	32人	18組	484人	18室	10室	5,723㎡	118㎡	5,841㎡	1,356㎡	338㎡	17,354㎡	8,500㎡
東小	33	20	493	20	14	6,706	113	6,819	1,349	352	18,945	8,630
西小	39	23	640	23	10	5,963	132	6,095	1,100	345	15,007	5,703
南小	24	15	288	15	8	6,072	70	6,142	1,070	352	21,046	11,600
北小	41	25	727	25	16	9,137	63	9,200	2,027	352	20,000	9,310
日新小	15	8	187	8	10	3,571	0	3,571	778	345	18,819	13,469
安井小	40	23	640	23	10	6,816	106	6,922	1,062	345	15,544	8,832
宇留生小	33	22	535	22	9	5,360	126	5,486	1,373	352	21,975	11,977
静里小	25	15	371	15	7	3,590	147	3,737	1,065	345	12,684	8,496
綾里小	15	6	136	6	8	3,665	721	4,386	551	345	20,280	11,721
江東小	32	19	469	19	8	5,075	132	5,207	721	352	20,684	8,700
川並小	15	7	136	7	8	2,819	246	3,065	889	352	13,472	6,707
中川小	44	29	810	29	8	6,110	238	6,348	1,473	352	17,989	8,025
小野小	53	31	885	31	10	6,863	0	6,863	889	370	21,436	11,829
荒崎小	22	12	261	12	11	3,745	248	3,993	1,305	352	14,673	7,469
赤坂小	29	18	430	18	10	4,796	292	5,088	1,108	352	19,691	9,965
青墓小	23	15	383	15	10	4,471	170	4,641	958	352	23,791	15,393
牧田小	12	6	77	6	8	1,980	1,041	3,021	907	347	15,787	10,956
一之瀬小	8	4	27	4	3	1,087	102	1,189	608	285	9,117	4,461
多良小	12	6	65	6	7	2,398	23	2,421	855	347	23,312	11,007
時小	8	4	31	4	6	1,688	178	1,866	734	385	19,277	8,632
墨俣小	25	14	271	14	8	4,731	82	4,813	1,804	359	9,917	5,547
小学校計	580人	340組	8,346人	340室	199室	102,366㎡	4,348㎡	106,714㎡	23,982㎡	7,676㎡	390,800㎡	206,929㎡

(中学校)

学校名	教職員数 (教職員)	学級数	児童生徒数	教室		校舎保有面積				その他保有面積			
				普通	特別	鉄筋	鉄骨他	計	屋内運動場 格技場	プール (水面積)	校地	左のうち 屋外運動場	
興文中	22人	10組	314人	10室	14室	6,330㎡	380㎡	6,710㎡	2,172㎡	275㎡	24,542㎡	13,731㎡	
東中	48	23	742	23	14	7,718	213	7,931	2,320	275	20,135	9,408	
西中	26	11	328	11	15	5,083	24	5,107	2,341	275	26,615	17,970	
南中	26	13	329	13	15	6,567	488	7,055	2,217	275	18,493	10,559	
北中	29	13	340	13	16	5,810	158	5,968	2,224	275	23,296	12,797	
江並中	24	11	295	11	12	4,636	327	4,963	2,284	275	32,498	21,884	
赤坂中	32	16	431	16	15	5,872	340	6,212	1,864	275	24,888	18,022	
西部中	48	22	684	22	16	6,718	447	7,165	1,831	275	31,649	19,408	
星和中	37	18	517	18	20	7,622	102	7,724	1,997	375	31,816	15,011	
上石津中	18	6	138	6	11	4,699	189	4,888	2,370	325	39,416	27,291	
中学校計	310人	143組	4,118人	143室	148室	61,055㎡	2,668㎡	63,723㎡	21,620㎡	2,900㎡	273,348㎡	166,081㎡	

(組合立中学校)

学校名	教職員数	学級数	児童生徒数	教室		校舎保有面積				その他保有面積			
				普通	特別	鉄筋	鉄骨他	計	屋内運動場 格技場	プール (水面積)	校地	左のうち 屋外運動場	
東安中	26人	12組	294人うち 墨保141人	12室	17室	5,229㎡	62㎡	5,291㎡	1,951㎡	425㎡	22,362㎡	11,629㎡	

学 校 保 健

日々変化する現代の社会環境は、児童生徒の心身の健康に様々な影響を及ぼしており、健やかな体と豊かな心を持ち、たくましく生きる児童生徒の育成は、ますます重要となってきている。

したがって、学校保健は児童生徒及び教職員の健康を保持増進し、心身ともに健康な国民の育成を図るといふ教育目的の達成に寄与することを目指し、保健教育と保健管理の活動を明確にし、効果的な実践を行わなければならない。

保健教育と保健管理の活動を円滑に、かつ成果があがるように進めるためには、教職員が役割を分担して活動を組織的に推進するとともに、家庭や地域の関係機関・団体との連携を密にした組織活動の充実と組織の整備が不可欠な条件となる。

そのため「学校における保健・安全指導の充実と保健管理の徹底」を重点として、次の施策を推進する。

1. 学校における保健教育

(1) 保健学習の充実

- ・ 小学校体育科の保健領域、中学校保健体育科の保健分野による単元構成の工夫
- ・ 関連教科における保健に関する学習
- ・ 養護教諭や学校栄養職員等の専門知識をもつ人材の活用

(2) 保健指導の計画的な実践

<集団を対象とした指導>

- ・ 学級活動における保健指導の工夫と
確実な実施
- ・ 特別活動等他領域との関連を密にした指導
- ・ 保健安全・体育的行事における保健指導

<個人を対象とした指導>

- ・ 保健室や学級における個別指導
- ・ 日常の学校生活における指導

2. 学校における保健管理

(1) 心身の管理

- ・ 健康観察、健康診断（就学時健康診断含む）の実施と事後処置・指導の徹底
- ・ 健康相談、健康相談活動の充実
- ・ 要保護児童生徒の継続観察と指導
- ・ 尿検査、生活習慣病の早期発見
- ・ 疾病予防、感染症予防、救急処置、出席停止及び臨時休業

(2) 生活の管理

- ・健康手帳による健康管理・指導の充実
- ・家庭、地域社会及び関係機関等との連携
- ・食に関する状況調査をもとにした望ましい生活習慣の確立
- ・休憩時間中の遊びや運動の積極的な推進
- ・学校生活の情緒的雰囲気醸成

(3) 学校環境衛生の管理

- ・学校環境衛生検査（定期、日常）とその事後処置
- ・学校施設・設備の整備や用具の安全点検と衛生管理
- ・校舎内外の美化
- ・日本スポーツ振興センター事業の推進及び助成
- ・感染症対策

3. 学校保健活動における組織活動

- ① 教職員の役割や専門性を生かした組織的な校内体制の充実
- ② 家庭との連携強化
- ③ 地域社会、関係諸機関との連携及び学校間の連携
- ④ 学校保健委員会の組織、運営の充実

4. 関係団体との共催による事業の実施及び助成

- ① 学校保健会等への助成
- ② 学校保健研究会等、関係団体の育成
- ③ 学校保健関係者研修会開催
- ④ 歯の優良児童審査会（小学校6年生）
- ⑤ 歯に関する図画・ポスター・俳句コンクールの開催
- ⑥ 学校環境衛生活動優良校等の選定

学 校 給 食

本市の学校給食は、戦後それぞれの学校で始められ、その後、逐次センター方式に切り替えられた。昭和41年5月から「南部学校給食センター」が、昭和53年4月から「北部学校給食センター」が稼働し、これらの2か所の共同調理場で実施されてきた。現在は、平成22年9月から稼働した「新南部学校給食センター」で、平成24年1月から稼働した「新北部学校給食センター」で実施されている。

平成18年3月に市町村合併した上石津町では、平成15年4月から稼働した「上石津学校給食センター」で実施されている。墨俣町では、墨俣小学校において単独校方式で実施されていたが、給食調理施設の廃止に伴い、平成30年9月からはセンター方式に切り替えられ、南部学校給食センターで実施されている。

生涯にわたる健康というものを考えた場合、学校給食には大きな意味がある。

栄養バランスのとれた魅力ある食事の提供、給食時間を通して望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係の育成に努めるとともに、さらに地域社会との連携をはかり、時代に即した学校給食を目指している。

1. センターの概要

(1) 南部学校給食センター

所在地	大垣市外野3丁目13番地1
設立年月	平成22年4月
敷地面積	7,626.98㎡
建物面積	5,164.27㎡ 鉄骨造2階建 1F 3,656.42㎡ 2F 1,507.85㎡
主な機械類	ボイラー 3基、冷凍庫 5室、冷蔵庫 4室 パススルー冷蔵庫 4基、回転釜 27基、食缶洗浄機 2基 食器洗浄機 2基、コンテナ 120基、連続揚物機 1基 連続焼物機 1基、トラックイン蒸し庫 1基 食品切裁機 9基、スチームコンベクションオーブン 9基 移動式煮炊釜 2基、包丁・まな板殺菌庫 4基、真空冷却機 2基 器具消毒保管庫 28基、トラックイン電気式消毒保管庫 18基 保存食用冷凍庫 2台、高速度ミキサー 4基
給食数	小学校 6,166食 中学校 2,865食 幼稚園 197食 教職員他 743食 合計 9,971食 (令和3年5月1日現在)
共同調理対象校	小学校 13校 中学校 7校 幼稚園 6園
職員数	74人 事務職員 6人 (うち3人会計年度任用職員) 栄養教諭 2人 (県職) 栄養職員 1人 (県職) 調理員 65人 (うち2人再任用、38人会計年度任用職員)

(2) 北部学校給食センター

所在地	大垣市草道島町474番地		
設立年月	平成23年12月		
敷地面積	3,613.43㎡		
建物面積	2,497.92㎡ 鉄骨造2階建 1F 1,928.41㎡ 2F 569.51㎡		
主な機械類	ボイラー 3基、冷凍庫 2室、冷蔵庫 3室、パススルー冷蔵庫 3基 スチームコンベクションオープン 4基、連続フライヤー 1基 真空冷却機 1基、蒸し器 2基、蒸気回転釜 9基 球根皮剥機 1基、サラダ釜 1基、コンテナ 38基 容器洗浄機 2基、食缶バット洗浄機 1基、コンテナ洗浄機 1基 システム食器・トレイ洗浄機 1基、箸洗浄機 1基、小物洗浄機 1基 食缶前処理機 1基、カートイン消毒保管庫 13基 器具消毒保管庫 13基、天吊式コンテナ消毒装置 20基 プレート殺菌庫 2基、検食冷凍庫 2台		
給食数	小学校 1,980食 教職員他 261食	中学校 1,115食 合計 3,389食	幼稚園 33食 (令和3年5月1日現在)
共同調理対象校	小学校 5校	中学校 2校	幼稚園 2園
職員数	40人 事務職員 5人 (うち1人兼務、1人会計年度任用職員) 栄養教諭 2人 (県職) 運転手 3人 (うち2人再任用) 配送補助員 3人 (会計年度任用職員) 調理員 27人 (14人会計年度任用職員)		

(3) 上石津学校給食センター

所在地	大垣市上石津町一之瀬50番地		
設立年月	平成15年3月		
敷地面積	24,659㎡		
建物面積	794.94㎡ 給食センター 727.86㎡ 車庫 67.08㎡		
主な機械類	氷蓄熱空調システム「エコアイス」 3基、深夜電気温水器 15基 プレハブ冷凍庫 1室、プレハブ冷蔵庫 1室、パススルー冷蔵庫 2室 器具消毒保管庫 1室、器具消毒保管機 2基、包丁・まな板殺菌庫 1室 ドライ対応型球根皮剥機 1基、真空式低温冷却機 1基、回転釜 1基 牛乳保冷庫 1室、プレート殺菌庫 1室、冷蔵庫 2室 1学級用コンテナ 8基、食缶用コンテナ 3基 フードスライサー 1基、電動缶切機 1基、電気フライヤー 1基 食油濾過器 1基、コンビオープン 1基、IH回転釜 3基 自動計算洗米装置 1基、電気式立体炊飯器 3基、電磁調理器 1基 高速度ミキサー 1基、フードカッター 1基、オープンレンジ 1基 自動食缶洗浄機 1基、高圧洗浄機 1基、超音波洗浄機 1基 棚昇降式電気食器消毒保管機 1基、自動食器洗浄機 1基 電気式食缶消毒保管機 4基、吊り下げ式コンテナ消毒装置 4基 移動式パンラック 1台、自動反転ほぐし機 1基、ライスチェッカー 1基		

給食数	小学校 200食 合計 410食	中学校 138食 (令和3年5月1日現在)	教職員他 72食
共同調理対象校	小学校 4校、	中学校 1校	
職員数	14人 事務職員 2人 (うち2人兼務)	調理員 11人 (うち1人再任用)	栄養教諭 1人 (県職) 6人会計年度任用職員)

(4) 学校給食費（月額）の推移

(単位：円)

年度		区分	小学校	中学校	幼稚園
平成9～14年			3,900	4,500	5歳児 3,300
平成15～17年			3,900	4,500	3歳児 3,200 (5月から) 4歳児 3,100 5歳児 3,300
平成18～20年度	南 部 北 部		3,900	4,500	3歳児 3,200 (5月から) 4歳児 3,100 5歳児 3,300
	上石津		4,100	4,750	—
	墨 俣		4,100	—	—
平成21～25年度	南 部 北 部		4,100	4,700	3歳児 3,300 (5月から) 4歳児 3,200 5歳児 3,400
	上石津		4,300	4,950	—
	墨 俣		4,300	—	—
平成26～30年度	南 部 北 部		4,250	4,850	3歳児 3,400 (5月から) 4歳児 3,300 5歳児 3,500
	上石津		4,450	5,100	—
	墨 俣		4,450	—	—
令和元～2年度	南 部 北 部		4,500	5,100	3歳児 3,600 (5月から) 4歳児 3,500 5歳児 3,700
	上石津		4,700	5,350	—
令和3年度	南 部 北 部		4,500	5,100	3歳児 3,600 4歳児 3,500 5歳児 3,700
	上石津		4,700	5,350	—

※給食費は食材だけに支出している。

特別支援教育の推進の概要

1. 特別支援学級の現状

(令和3年5月1日現在)

特別支援学級の種別		学級数	学 年						計
			1	2	3	4	5	6	
知的障がい学級	小学校	33	26	31	31	39	35	26	188
	中学校	14	30	30	18				78
自閉症・情緒障がい学級	小学校	17	9	13	12	22	17	9	82
	中学校	6	6	6	4				16
肢体不自由学級	小学校	1	2	0	1	0	0	4	7
	中学校	1	0	1	1				2
難聴学級	小学校	1	1	0	0	1	0	0	2
	中学校	1	1	0	2				3
病弱学級 (こぶし学級)	小学校	1	0	0	0	0	1	0	1
	中学校	1	0	0	0				0

2. 通級指導教室の現状

(令和3年5月1日現在)

通級指導教室の種別		学 年						計
		1	2	3	4	5	6	
言語・難聴	小学校	36	26	11	9	2	2	86
発達障がい	小学校	77	85	96	83	68	48	457
	中学校	17	3	0				20

3. ことばの教室の現状

市内の保育園・幼稚園・幼保園から、ことばの教室設置園に通級している園児数は次のとおりである。

(令和3年4月1日現在)

	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	計
幼稚園	0	4	26	30
幼保園	0	15	47	62
保育園	0	17	26	43

大垣市教育総合研究所

大垣市教育総合研究所は、「確かな学力（知）・豊かな心（徳）・健やかな体（体）」の調和がとれた児童生徒の健全育成を図ることを目指し、学校や教職員ひとりひとりがいま求められている教育を提供するための研究・研修や、児童生徒一人ひとりに応じた教育の充実を図るための支援を行っている。

1. 事業内容

- (1) 研修事業の充実
 - ・学校教育の今日的課題について、学校と連携を図りながら調査・研究を推進する。
 - ・教職員の指導力向上のための研修を充実するとともに、学校の現職教育を支援する。
 - ・会議室及び資料室を整備し、研修機能の充実を図る。
- (2) 教育情報支援事業の充実
 - ・各学校の研修を支援するために教育情報に係る資料提供を行う。
 - ・学校における ICT 活用に係る指導・援助を行う。
 - ・各種教育情報の迅速な収集及び提供を行う。
 - ・各学校における情報モラル教育の推進及び教育情報セキュリティの強化を図る。
- (3) 教育相談・少年支援事業の充実
 - ・学校を訪問し、児童生徒の心の安定と落ち着きを図るための支援や情報の共有を行う。
 - ・不登校児童生徒への教育相談を充実する。
 - ・適応指導教室において、通級児童生徒の社会的自立に向けた支援の充実を図る。
 - ・少年の健全な生活習慣づくりに関する相談・支援を行う。
- (4) 各種教育活動に係る支援の充実
 - ・所報の発行による教育総合研究所の活用紹介、及び資料等の利用促進。
 - ・カラーコピー、大型プリンタ等の利用。
 - ・教育図書・研究資料等の閲覧、貸出。
 - ・会議室・資料室の利用。

2. 施設について

- (1) 大垣市教育総合研究所
 - ① 所在地 大垣市室本町 5 丁目 51 番地 スイトピアセンター学習館 7 階
電話 0584-74-6666 FAX 0584-74-6697
 - ② 開所日 月、水、木、金、土曜日
※休所日は、毎週日曜日・火曜日・国民の祝日とその翌日
(その日が日曜日及び火曜日に当たるときはその翌日)
 - ③ 利用時間 会議室利用 午前 9 時～午後 9 時
教育相談 午前 9 時～午後 4 時 ※土曜日は正午まで
- (2) 教育情報センター
 - ① 所在地 大垣市小野 4 丁目 35 番 10 大垣市情報工房 2 階
電話 0584-77-2521 FAX 0584-77-2520
 - ② 開所日 月～金曜日
※休所日は、毎週土曜日・日曜日・国民の祝日
 - ③ 利用時間 午前 9 時～午後 5 時

社 会 教 育

医学の進歩、生活水準の向上等により、平均寿命は著しく伸長し、人生100年時代の到来が予測されている。人生100年時代をより豊かに生きるため、生涯にわたって自ら学習し、自己の能力を高めることが大切である。

また、少子化や核家族化等に伴い、地域とのつながりが希薄化しており、それらの解決につなげていく活動の必要性が一層高まっている。

人々が生きがいをもって社会に参加できるしくみを整え、地域社会の持続的発展に向けた、地域課題解決のための学びを支援する。

1. 社会教育の重点（令和3年度）

(1) 学び挑戦できる人づくり

① 社会教育を推進する人材の養成

- 1) 社会教育主事の計画的な養成
- 2) 社会教育委員の調査研究の機会の充実
- 3) 社会教育推進員の研修の機会の充実
- 4) 青少年育成推進員への研修の実施及び研修機会の提供
- 5) 青少年のリーダーを養成する講座、講習会を実施

② 地域づくりにむけた社会教育活動の推進

- 1) 地域づくり推進施設を拠点にしたエリア型地域づくりの推進

(2) 思いやりのある心豊かな人づくり

① 家庭教育の推進

- 1) 家庭教育の在り方を学ぶ機会や子育ての悩みを相談できる場・親同士が語り合える場の提供

② 多様性を尊重した学習機会の充実

- 1) 小学生の興味に応じた科学・工作・美術などの体験講座の開催
- 2) 若森会館における学習講座の開催
- 3) 若森会館の営繕
- 4) 人権教育・人権啓発に関する施策の実施

③ 青少年の主体的な活動の推進

- 1) 洋上での集団生活やフレンドリーシティ鹿児島市の児童との交流による少年リーダーの育成
- 2) 少年リーダーを育成するために活動する少年団体への支援
- 3) 青少年が自主的に活動する機会の提供

- (3) ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもの育成
 - ① 歴史・文化に触れる社会教育の推進
 - 1) 地域の歴史や文化に触れる講座等の実施を推進
 - 2) 地域ぐるみで土曜日の子どもの活動場所を提供する地域団体に対する支援
 - ② 地域と学校の協働活動の推進
 - 1) 小中学校に学校支援コーディネーターを設置し、学校支援ボランティア事業を実施
 - 2) 教育支援人材バンクの整備と活用の推進
 - 3) 小学校の休業日等に地域住民が主体となり、児童の学習習慣及び基礎学力を向上させる事業の推進
 - ③ 地域における青少年健全育成の推進
 - 1) 青少年育成推進員による青少年健全育成の推進
 - 2) 「大垣市明るい青少年都市宣言」に基づき、青少年の健全育成を図るための活動を実施
 - 3) 子ども会育成連絡協議会の活動に対する支援
- (4) いきいきと活動できる人づくり
 - ① 生涯学習機会の充実
 - 1) 小学生の興味に応じた科学・工作・美術などの体験講座の開催
 - 2) 地域住民の教養の向上、健康の推進、情操の純化を図る公民館での各種講座の開催
 - 3) 青少年教育施設の管理運営（青年の家）
 - 4) 青少年教育施設の営繕（青年の家）
 - 5) 青少年教育施設の管理運営（青墓町多目的広場）
 - 6) 青少年憩いの森遊歩道の管理運営
 - ② 関係機関との連携
 - 1) 地域で行われる学習会や研修会等への市民講師の派遣

スポーツ推進

スポーツは体力向上や健康づくりにつながるだけでなく、人や地域の交流を促進し、明るく豊かで活力に満ちた社会を築くために重要な役割を果たしている。

市民が生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、好きになる「スポーツの都市（まち）“OGAKI”」の実現に向けて、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで人生を豊かに過ごし、いきいきと活動できる「人づくり」をめざす。

1. スポーツ推進の重点（令和3年度）

(1) 夢や目標に向かって挑戦する人づくり

① 子どものスポーツ活動のきっかけづくり

- 1) 子どもが参加できるスポーツ大会・イベントの開催
- 2) 地域コミュニティスポーツ活動・ヘルシーウォーク・スポーツイベント等開催に対する支援
- 3) 幼児を含む子どもを対象にしたスポーツ教室の開催

② 幼少期のスポーツ活動の充実

- 1) 優秀な成績を収めた児童生徒に対する少年スポーツ賞の授与
- 2) スポーツ少年団の活動への支援

③ 選手の育成・支援

- 1) 全国大会等に出場する選手等への激励金の交付
- 2) 体育連盟加入団体のジュニア選手強化に対する支援
- 3) 東京オリンピック・パラリンピック大会への出場が期待される本市ゆかりのトップアスリートへの激励金の交付等
- 4) 聖火リレーにおけるミニセレブレーションの開催

④ 競技団体の活動支援

- 1) 県民スポーツ大会に出場する選手強化に対する支援

(2) 互いに認め合う、心豊かな人づくり

① スポーツを支える担い手づくり

- 1) 県民スポーツ大会に出場する選手派遣に対する支援
- 2) スポーツ少年団の指導者育成に対する支援

② スポーツ交流の実施

- 1) フレンドリーシティとの交流の実施・支援
- 2) MAG-CUP少年サッカー交流大会への支援

- ③ 競技団体による競技大会開催等への支援
 - 1) 各種競技団体等による競技大会の開催に対する支援

- (3) 郷土愛のある人づくり
 - ① 地域スポーツ活動への支援
 - 1) 地域ぐるみで参加できるスポーツ大会・イベントの開催
 - 2) 地域スポーツクラブの設立に向けた支援
 - ② 関係団体との連携充実
 - 1) 体育連盟加盟団体の活動に対する支援
 - 2) スポーツ推進委員の活動に対する支援
 - ③ 広報活動の充実
 - 1) 体育施設の管理運営
 - 2) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場する本市ゆかりのトップアスリートに対してパブリックビューイングでの応援

- (4) 生涯いきいきとスポーツする健康な人づくり
 - ① スポーツの楽しさを知る機会の提供
 - 1) 体を動かす楽しさを知る機会を提供するスポーツ大会・イベントの開催
 - ② 誰もがスポーツに参加できる機会づくり
 - 1) 誰もがスポーツに参加できる機会を提供するスポーツ大会・イベントの開催
 - ③ スポーツ習慣の継続と定着
 - 1) スポーツ教室の充実
 - 2) 身近なスポーツ活動の場として小中学校等の体育館やグラウンドの開放
 - ④ 高齢者や障がいのある人のスポーツ活動の普及
 - 1) 高齢者や障がいのある人が参加できるスポーツ大会・イベントの開催
 - 2) スポーツ推進委員の活動に対する支援
 - 3) 各種競技団体等による競技大会の開催に対する支援
 - ⑤ 体育施設の整備・充実
 - 1) 体育施設の維持管理
 - 2) 体育施設の管理運営
 - 3) 体育施設の営繕
 - 4) 学校体育施設の営繕
 - 5) 新型コロナウイルス感染症対応等に必要となる保健衛生用品等の購入

留守家庭児童教室

近年、就労形態の多様化など、児童と家庭を取り巻く環境が大きく変化している中、本市では、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学1～4年の児童に対し、放課後、家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うことにより児童の健全育成や安全の確保を図るとともに、子育て家庭の保護者が安心して働ける環境づくりに資することを目的に、市内19箇所（小学校内）で留守家庭児童教室を開設している。

1. 入室者数

（令和3年5月1日現在）

学年 小学校名	児 童 数					指導員数
	合 計	小 1	小 2	小 3	小 4	
興 文 (ふたば)	45	17	13	9	6	5
東 (どんぐり)	55	22	16	6	11	4
西 (せせらぎ)	76	27	29	14	6	6
南 (さくらんぼ)	37	12	11	6	8	3
北 (ひまわり)	98	31	31	23	13	7
日 新 (さくら)	29	9	11	3	6	3
安 井 (たんぼぼ)	71	25	26	9	11	6
宇 留 生 (めだか)	71	29	22	13	7	7
静 里 (れんげ)	44	18	15	7	4	3
綾 里 (すみれ)	14	5	4	5	0	2
江 東 (なかよし)	54	15	24	12	3	4
川 並 (つくし)	9	5	3	1	0	2
中 川 (ファミリー)	105	33	36	27	9	9
小 野 (ちゅうりっぷ)	113	43	36	25	9	10
荒 崎 (あおぞら)	28	11	5	10	2	3
赤 坂 (マーブル)	65	25	22	11	7	5
青 墓 (とまと)	35	16	8	6	5	3
墨 俣 (ともだち広場)	24	10	8	3	3	3
上 石 津 (にじいろ)	9	3	0	4	2	※
計	982	356	320	194	112	85

※委託業者において指導員を配置

人権・同和教育の方針

1. 人権・同和教育の基本理念

日本国憲法は、「すべて国民は、法の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」と規定し、基本的人権尊重の理念を明確にしています。

しかしながら、いまだ物質的な豊かさのみを追い求め、心の豊かさが大切にされない風潮、あるいは他人への思いやりの心が薄れ、自己の権利のみ主張する傾向が見受けられ、このような状況がさまざまな人権侵害を発生させる要因の一つとなっています。

そのため、人権教育によって、基本的人権の尊重の精神が正しく身につくよう、地域の実情等を踏まえつつ、学校教育及び社会教育を通じて、市民一人ひとりが自らの権利を行使することの意義、他者に対して公正・公平であり、その人権を尊重することの必要性など、さまざまな課題について学び、人権尊重の精神を生活の中に生かしていくことが求められます。

本市では、平成6年に議会において「大垣市人権を尊重する都市」の宣言を議決し、各施策を実施してきました。本指針は、これまでの経過を踏まえ「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」第5条に規定されている、地方公共団体の責務に基づき策定した現在の指針を継続・発展させ、本市の今後の人権施策の基本的な方向を明らかにするものです。また、平成30年度から実施する「大垣市未来ビジョン」の中で、人権を位置づけるとともに、各分野別計画と整合性及び連携を図り、人権尊重宣言都市にふさわしい人権施策を推進します。

2. 人権・同和教育の基本方針

人権尊重の理念を定着させ、人権感覚あふれる学校や地域社会であるためには、日常生活のあらゆる場面において、人権が尊重され、自己実現が図られていくことが必要です。

そのために、学校教育や社会教育を通じて、学校・家庭・地域社会において、良好な人間関係を構築し、社会全体で規範意識の向上が図れるよう、発達段階に応じた人権・同和教育を効果的に推進していきます。

3. 重点

(1) 学校における人権・同和教育の推進

学校教育においては、全教職員がすべての教育活動を通して、人権感覚をはぐくむ学習内容・指導方法の改善に努めるとともに、児童生徒の発達段階に応じて認識力・自己啓発力・行動力を育成し、人間尊重の気風がみなぎる学校づくりを推進します。

また、教育活動全体を通じて、個人の尊厳と自由を重んじ、一人ひとりを大切にする人権尊重の精神を養っていきます。

具体的には、次の点を重視し、学校教育活動のあらゆる領域を通じて行ないます。

- ①各学校における人権・同和教育の方針や重点を学校教育計画に位置づけ、その充実を図る。
- ②地域及び児童生徒の実態を明らかにし、学校の当面している差別偏見等の問題点を把握するとともに、行動力の育成を主たる目的とした児童生徒の発達段階に即した指導計画を作成する。
- ③人権・同和教育資料の収集整備をし、研修体制を確立する。
- ④人権・同和教育研究部会において、各学校の人権・同和教育担当者による具体的な問題の研修・交流を行うとともに、人権・同和教育推進のための指導者を養成する。
- ⑤人権・同和教育教員研修を実施し、人権・同和教育問題に対する正しい認識を深め、指導体制の確立を図る。
- ⑥人権講演会や研修会に積極的に参加し、現状における問題点について認識を深める。

(2) 地域社会における人権・同和教育の推進

社会教育においては、生涯学習の視点に立って、あらゆる機会において、人権に関する学習の一層の充実を図るとともに、社会教育施設を中心として、学校や社会教育関係団体等との連携を図りながら、人権に関するさまざまな学習機会を提供します。

具体的には、次の点を重視し、社会教育活動のあらゆる学習機会を通じて行ないます。

- ①地域住民の学習をより活発にするための学習を促進し、地域内外の交流をより深める。
- ②地域において積極的な自主活動を助成し、団体育成に努める。
- ③生涯学習講座など、さまざまな学習の場の人権・同和教育を位置づけ、市民の人権意識を高め、学習を深める。
- ④社会教育委員の会、社会教育推進員の会等の活動に研修会をもち、人権・同和教育問題の意識化を図る。
- ⑤家庭教育学級等を通じて、親子で人権についての理解を一層深めるための学習機会の充実や情報提供に努め、家庭教育への支援を図る。
- ⑥人権講演会、人権講座（心のふれあい講座）等を開催し、市民一人ひとりの人権・同和教育問題への意識を深める。
- ⑦人権・同和教育問題についての正しい理解を深め、人権意識の高揚を図るため、人権学習資料を作成し、提供する。

○ 社会教育スポーツ課 学級・講座・教室等の状況（令和2年度）

名 称	開設場所	延べ人数	時 間
① スイトピア子どもクラブ	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止		
② 人権講座			
③ 人権啓発講演会			
④ 人権・同和教育講演会			
⑤ 若森会館講座	若森会館	898 名	2時間×12回など8講座×1回 (コロナ前期講座中止)
⑥ 人権・同和問題をみんな で考える学習会	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止		
⑦ 家庭教育学級（一般52学級）	中学校10、小学校22、 幼稚園8、幼保園 7、 保育園 5	22,884 名	2時間×5回×52学級
⑧ 子ども会リーダースクール	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止		
⑨ 子育て講座（就学時）			
⑩ 子育て講座（思春期）			
⑪ 市民団体企画講座	青年の家ほか	137 名	全9回

文化振興

1. 芸術文化の振興

合唱や吹奏楽など地元で活躍する演奏家や音楽団体による演奏会などを行う大垣音楽祭や邦楽・邦舞など各種の芸術文化活動の発表及び鑑賞の機会を提供する大垣市芸術祭などの事業を実施する。

2. 俳句文化の振興

俳句文化の普及のため、年間を通して実施している「16万市民投句」や子どもや初心者向けなどの俳句教室を開催し、俳句文化の振興を図る。

3. 奥の細道むすびの地記念館（企画展示・講座）

奥の細道や、郷土の先賢を広く周知するため、奥の細道むすびの地記念館での企画展示や講座などを実施する。

4. 文化団体の育成

全国的又は国際的な合唱等の大会に出場する人に対する奨励金の交付や大垣少年少女合唱団、大垣市吹奏楽団などの文化振興に資する事業を行う団体や事業に対する補助金の交付を行う。

5. 展示美術品の収集及び管理

本市出身の作家等の所蔵美術品について、市民に広く公開し、ふるさと文化の高揚を図るため、所蔵作品情報のデジタル管理や所蔵美術品の整備・修復などを実施する。

6. 文化財の保護

市内の指定文化財について、国・県の補助制度を活用しながら、指定文化財の所有者・管理者に対して、補助を行いその補修・修理等を実施。また、市所有文化財についても補修等を実施する。

(1) 大垣祭の軸行事（布袋軸）の復元新調事業

平成24年に再建された布袋軸を本来の姿に復元新調（漆塗装・金具）することで、ユネスコ無形文化遺産としての文化財的価値を高める。

7. 国史跡美濃国分寺跡の活用

国史跡美濃国分寺跡の活用を図るため、史跡公園南側隣接地の整備。

8. 国史跡東町田墳墓群の活用

国史跡東町田墳墓群（昼飯町）の普及啓発を図るため、講演会、現地見学会を開催する。

9. 文化財の調査

(1) 金生山化石調査

金生山石灰石鉱業組合の協力のもと、最上部層が残る市橋地区を重点的に調査。

(2) 矢道ハリヨ調査

市内矢道町の矢道ハリヨ池に放流したハリヨの生育状況や生活環境について調査・観察を継続して行い、今後のハリヨ保護活動に活かす。

10. 埋蔵文化財の調査

埋蔵文化財の有無確認のために昼飯町ほかで試掘調査を実施予定。過去に調査を行った桧遺跡（桧町）の報告書編集作業を行うとともに、過去の埋蔵文化財調査について整理作業を実施予定。

11. 指定文化財一覧表（令和3年4月1日現在）

指定	区分	種別 (種目)	名称	所在地	保有者 保持者 管理者	指定年月日	
国	有形文化財	重要文化財 (建造物)	桑原家住宅	上石津町一之瀬	個人	S46.12.28 追 S60.5.18 追 H7.6.27	
			旧揖斐川橋梁	新開町	大垣市	H20.12.2	
		(彫刻)	木造薬師如来坐像	青野町	美濃国分寺	T3.8.25	
			木造聖観音立像	青墓町5	円興寺	T3.8.25	
			木造地藏菩薩半跏像	赤坂町	明星輪寺	T14.4.24	
		(工芸品)	太刀 銘正恒 附糸巻 太刀拵	大村1	個人	T2.4.14	
			梵鐘	青柳町1	徳勝寺	S39.1.28	
	民俗文化財	重要無形 民俗文化財	大垣祭の軸行事		大垣祭保存会	H27.3.2	
	記念物	史跡	美濃国分寺跡	青野町八反田丸山	大垣市ほか	T10.3.3 追 S46.7.22 追 S49.5.22 追 R元.10.16	
			昼飯大塚古墳	昼飯町字大塚	大垣市ほか	H12.9.6 追 H26.3.18	
			西高木家陣屋跡	上石津町宮	大垣市ほか	H26.10.6	
			東町田墳墓群	昼飯町字東町田	大垣市	H29.2.9	
			名勝	おくのほそ道の風景地 大垣船町川湊	船町1	大垣市ほか	H26.3.18
		天然記念物	一之瀬のホンシャクナ ゲ群落	上石津町一之瀬	一之瀬財産区	S6.7.31	
	県	有形文化財	重要文化財 (絵画)	絹本着色 聖徳太子六 臣像	大村1	浄源寺	S37.10.19
絹本着色 真宗高祖列 坐像				大村1	浄源寺	S37.10.19	
絹本着色 両界曼荼羅				野口1	宝光院	S42.6.14	
絹本着色 釈迦三尊図				上石津町一之瀬	天喜寺	S49.6.18	
絹本着色 涅槃図				上石津町一之瀬	天喜寺	S49.6.18	
(彫刻)			木造円空作仏像	綾野1	報恩寺	S39.3.2	
			木造金剛力士立像	赤坂町	明星輪寺	S50.12.10	
			木造雙桂定厳和尚坐像	上石津町一之瀬	天喜寺	S49.6.18	
			(工芸品)	太刀 銘兼定	丸の内2-4(大垣市郷土館)	大垣市	S35.3.30
古後藤目貫 附古折紙				南一色町	個人	S43.5.6	
美濃後藤派金工作刀剣 装具収集品				丸の内2-4(大垣市郷土館)	大垣市	S45.8.11	
別府細工・中島コレク ション				丸の内2-4(大垣市郷土館)	大垣市	S50.12.10	
梵鐘				赤坂町	明星輪寺	S53.12.19	
(典籍)				飯沼愨斎著「草木図説」 草之部稿本附写生本	船町2-26-1(奥の細道むす びの地記念館)	個人	S59.11.24
(古文書)			石造如法経碑石	赤坂町	明星輪寺	S54.3.6	
(考古資料)			石案	青野町1180-1 (大垣市歴史民俗資料館)	大垣市	S33.12.14	
(歴史資料)			七絃琴 附明星津石・鉄 如意	船町2-26-1(奥の細道むす びの地記念館)	大垣市	S54.3.6	
民俗文化財			重要有形 民俗文化財	大垣祭軸	大垣祭関係10カ町	各大垣祭軸保 存会	S46.9.14
				附朝鮮山車附属品	丸の内2-4(大垣市郷土館)	竹島町祭典委 員会	S54.6.15
		綾野祭軸		綾野1	各綾野祭軸保 存会	S56.9.16	
		大橋家住宅 附生活用 具		浅草1	個人	S63.1.12	
		算額		赤坂町	明星輪寺	H元.7.7	
記念物		史跡	正円寺経塚	静里町	正円寺	S32.12.19	
			戸田家廟所	西外側町1	円通寺	S39.12.8	
			住吉灯台	船町1	大垣市	S43.5.6	
			お茶屋敷跡	赤坂町	矢橋林業(株)ほか	S51.9.3	
			平林荘跡	長松町	個人	S51.9.3	
	観音寺経塚		上石津町三ツ里	本堂寺	S51.9.3		
	県		記念物	天然記念物	ハリヨ生息地	西之川町1	西之川ハリヨ 保存会
金生山の陸貝と生息地		赤坂町字虚空蔵			明星輪寺	S55.11.11	

指定	区 分	種 別 (種 目)	名 称	所 在 地	保 有 者 保 持 者 管 理 者	指 定 年 月 日	
県	記 念 物	天 然 記 念 物	唯願寺のシブナシカヤ	上石津町下山	唯願寺	S46.12.14	
			一之瀬のサンシュユ	上石津町一之瀬	個人	S50. 2.12	
			大神神社の社叢	上石津町宮	大神神社	S50. 2.12	
			老杉神社の社叢	上石津町下山	老杉神社	S50. 2.12	
			湯葉神社のスギ	上石津町堂之上	湯葉神社	S50. 2.12	
市	有 形 文 化 財	重 要 文 化 財 (建 造 物)	受円寺表門	笠縫町	受円寺	S31.10. 9	
			無何有荘大醒樹	船町 2-26-1 (奥の細道むすびの地記念館)	大垣市	S41. 3.24	
			円通寺山門	西外側 1	円通寺	S44.10. 9	
			平林荘正門	長松町	個人	S52. 6. 9	
			旧戸田鋭之助邸正門 附船坂塀	丸の内 2-4 (大垣市郷土館)	大垣市	S54. 8. 2	
			明星輪寺本堂	赤坂町	明星輪寺	S62.10. 8	
			旗本東高木家土蔵	上石津町宮	大垣市	H10. 3.23	
			旧清水家住宅	赤坂町	大垣市	H25. 2.21	
			(絵 画)	梁川星巖 水墨山水画 賛	室本町 2	個人	S38. 2.14
				梁川星巖 高野紅葉図	船町 2-26-1 (奥の細道むすびの地記念館)	大垣市	S38. 2.14
		絹本着色 梁川星巖 山水 紅蘭群蝶之図双幅		丸の内 2-4 (大垣市郷土館)	個人	S62.10. 8	
		戸田氏庸 松に鶴之図		大池町	個人	S38. 4.22	
		戸田氏庸 亀に宝玉之 図		木戸町	個人	S38. 8. 8	
		戸田氏庸 龍之画		西外側町 1	円通寺	S44.12.18	
		谷木因 剃髪自画像		船町 2-26-1 (奥の細道むすびの地記念館)	個人	S43. 3.23	
		芭蕉・木因・曙庵 女郎 花画賛		船町 2-26-1 (奥の細道むすびの地記念館)	個人	S46. 1.27	
		大垣藩主歴代肖像画		西外側町 1	円通寺	S44.10. 9	
		江馬細香 水墨竹蘭の 図		郭町 2	個人	S45.11.27	
		江馬細香 水墨竹之図 六態		丸の内 2-4 (大垣市郷土館)	個人	S46. 8. 5	
		観能額		赤坂町	明星輪寺	S49.10. 2	
		猛虎図六曲金屏風		丸の内 2-4 (大垣市郷土館)	大垣市	S60. 1.10	
		絹本着色 不動明王像		上石津町牧田	琳光寺	S48.11.10	
		絹本着色 聖徳太子六 臣像		上石津町奥	明円寺	S48.11.10	
		絹本着色 親鸞聖人御 絵伝		上石津町下多良	念通寺	S49. 4.15	
		絹本着色 大橋翠石 大虎図		室本町 5-51 (スイトピアセ ンター)	大垣市	R 3. 2.24	
		(彫 刻)		伝池田勝入齋父子の板 碑	林町 3	長勝寺	S32. 2.14
				石仏像	福田町	真光寺	S32. 5.23
				木造文官神坐像	興福地町 4 (菅野神社)	菅野神社氏子	S42. 9. 1
			善光寺式弥陀三尊仏	昼飯町	如来寺	S42. 9. 1	
			石造供養塔群	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1	
			石造宝篋印塔	赤坂町	正福寺	S42. 9. 1	
			木造木中地藏尊像	南頬町 1 (専修寺)	南頬町 2 丁目自 治会	S44. 2. 5	
			木造地藏菩薩立像	赤坂町	東光寺	S46. 1.27	
			木造薬師如来坐像	長松町	慈応寺	S53. 8.10	
			木造十一面観音菩薩立 像	長松町	慈応寺	S53. 8.10	
			木造如意輪観音坐像	伝馬町 (秋葉神社)	伝馬町自治会	S55. 7.17	
			能面翁 (伝日光作) 附蒔 絵箱	曾根町 1	華溪寺	H 6. 4.28	
			木造彩色地藏菩薩坐像	上石津町一之瀬	天喜寺	S48.11.10	
			木造薬師如来坐像	上石津町一之瀬	天喜寺	S48.11.10	
			木造十一面観音菩薩坐 像	上石津町上原	浄徳寺	S48.11.10	
			木造彩色地藏菩薩坐像	上石津町下山	地藏寺	S48.11.10	
聖徳太子立像	竹島町		善念寺	H29. 2.22			
市	有 形 文 化 財		(工 芸 品)	梵鐘	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1
				刀 伝大和包利	荒尾玉池 1	個人	S35.10.26

指定	区分	種別 (種目)	名称	所在地	保有者 保持者 管理者	指定年月日	
市	有形文化財	(工芸品)	刀 銘国光 附脇差	丸の内 2-4 (大垣市郷土館)	津島神社氏子	S49. 5. 30	
			槍 銘兼元	加賀野 1	個人	S53. 11. 9	
			双孔雀文磬	野口 1	宝光院	S44. 4. 17	
		重要文化財 (書跡)	梁川星巖七絶 骨立如柴面似煙	荒尾町	個人	S38. 2. 14	
			梁川星巖七絶 常盤雪行	東前 1	個人	S38. 2. 14	
			梁川星巖七絶 吉野懐古	曾根町 1	華溪寺	H 8. 6. 28	
			梁川星巖 詫状及び起請文	曾根町 1	華溪寺	H 8. 6. 28	
			近藤如行短冊	大池町	個人	S38. 4. 22	
			近藤如行扇面型絵馬	赤坂町	明星輪寺	H 元. 5. 25	
			鴻雪爪 湖月林風七絶	郭町 2	個人	S44. 5. 8	
			鴻雪爪 発卯の春和歌	郭町 2	個人	S44. 5. 8	
			鴻雪爪 梅の発句	船町 2-26-1 (奥の細道むすびの地記念館)	個人	S45. 11. 27	
			鴻雪爪 五言絶句	本今 4	個人	S46. 8. 5	
			小原鉄心 梅園五絶	清水町	個人	S44. 5. 8	
			小原鉄心 酔中大書	丸の内 2-4 (大垣市郷土館)	個人	S45. 11. 27	
			小原鉄心 論政十二首	丸の内 2-4 (大垣市郷土館)	個人	S45. 11. 27	
			小原鉄心 対月懐雪爪 禅師	郭町 2	個人	S45. 11. 27	
			小原鉄心 大垣藩、日の御門を守護す	郭町 2	個人	S45. 11. 27	
			小原鉄心 禁中において二首を賦す	郭町 2	個人	S45. 11. 27	
			小原鉄心 北海泛遊七律詩	俵町	個人	S45. 11. 27	
			菱田海鷗 七絶一詩	久瀬川町 3	個人	S47. 5. 19	
			(典籍)	飯沼慾斎著「新訂草木図説」草部	船町 2-26-1 (奥の細道むすびの地記念館)	個人	H24. 8. 22
			(古文書)	一瀬村御縄打水帳	上石津町一之瀬	一之瀬財産区	S52. 7. 11
		市之瀬村家並御改帳		上石津町一之瀬	一之瀬財産区	S52. 7. 11	
		石山合戦関係文書		上石津町下山	唯願寺	S52. 7. 11	
		(考古資料)	土製百万塔	京都市東山区茶屋 (京都国立博物館)	美濃国分寺	S42. 9. 1	
			土製露盤伏鉢	青野町 1180-1 (大垣市歴史民俗資料館)	美濃国分寺	S42. 9. 1	
			台付四連短頸壺	上石津町宮 237-1 (大垣市上石津郷土資料館)	大垣市	H10. 3. 23	
			台付三連はそう (“はそう”は瓦のように泉)	上石津町宮 237-1 (大垣市上石津郷土資料館)	大垣市	H10. 3. 23	
			遊塚古墳出土品	青野町 1180-1 (大垣市歴史民俗資料館)	大垣市	H26. 2. 21	
			絵画土器	青野町 1180-1 (大垣市歴史民俗資料館)	大垣市	H27. 7. 22	
			(歴史資料)	領主高木貞廣の写真	上石津町宮	個人	S49. 7. 6
			西高木家古文書	上石津町宮 237-1 (大垣市上石津郷土資料館)	大垣市ほか	S63. 1. 21	
			墨俣宿本陣関札	室本町 5-51 (スイトピアセンター)	大垣市	H30. 2. 26	
		民俗文化財	重要有形民俗文化財	浄瑠璃人形	青野町 1180-1 (大垣市歴史民俗資料館)	大垣市	S38. 2. 14
				庚申像	曾根町 1	華溪寺	S48. 4. 28
				神明神社手水鉢	寺内町 1 (神明神社)	神明神社氏子	S48. 4. 28
				谷木因俳句道標	船町 2-26-1 (奥の細道むすびの地記念館)	大垣市	S48. 2. 7
				船町道標	船町 1	船町 1 丁目自治会	S48. 4. 28
				林町道標	林町 3 (日吉神社)	林町 3 丁目 (第 1) 自治会	S48. 4. 28
				岐阜町道標	錦町 (愛宕神社)	岐阜町自治会	S48. 9. 28
				船町中組常夜燈	船町 3	大垣市	S48. 4. 28
				平町常夜燈	平町	平町自治会	S48. 9. 28
				静里町塩田常夜燈	静里町	大垣市	S55. 7. 17
				佐渡常夜燈	東町 1	東町八幡神社等護持会	H16. 10. 28

指定市	区分	種別 (種目)	名称	所在地	保有者 保持者 管理者	指定年月日
市	民俗文化財	重要有形民俗文化財	久瀬川神社愛宕軸	久瀬川町6(久瀬川神社)	久瀬川神社愛宕軸保存会	S54. 2. 8
			金生山御圍版木	赤坂町	明星輪寺	S59. 9. 12
			生養稲荷神式次第全版木	赤坂町	明星輪寺	S59. 9. 12
			岐阜町蓮如上人筆六字名号と二十四日講	伝馬町	大垣別院	H元. 5. 25
			明星輪寺 奉納絵馬	赤坂町	明星輪寺	H 6. 4. 28
			旧名和邸	入方2	大垣市	S62. 10. 8
			曳軸桃源閣	上石津町一之瀬	殿垣外自治会	S46. 4. 1
			湯葉神社の算額	上石津町堂之上	湯葉神社	S63. 1. 21
		重要無形民俗文化財	船町軸囃子	船町	船町軸囃子保存会	S43. 5. 1
			松阪踊り	荒川町	荒川松阪踊り保存会	S49. 10. 2
			青墓大太鼓踊り	青墓町	青墓大太鼓踊りを守る会	S49. 10. 2
			元禄獅子舞	上石津町奥	津島神社氏子	S46. 4. 1
			上野の八朔祭	上石津町牧田上野	上野八朔祭保存会	H 2. 3. 26
			芭蕉・木因遺跡	船町7	正覚寺	S31. 10. 9
	記念物	史跡	奥の細道むすびの地	船町2	大垣市	S32. 8. 8
			荒尾古墳群	荒尾町	大垣市ほか	S31. 10. 9
			粉糠山古墳	青墓町1	大垣市ほか	S42. 9. 1
			長塚古墳	矢道町1	個人	S42. 9. 1
			遊塚古墳跡	青墓町3	大垣市ほか	S42. 9. 1
			小原鉄心の墓	船町2	全昌寺	S31. 10. 9
			小原鉄心邸跡	郭町1	大垣市	S32. 10. 11
			無何有荘跡	林町4	大垣市	S31. 11. 22
			鉄心・研山岡山盟約の地	赤坂町	安楽寺	S44. 10. 9
			菱田海鷗居跡	久瀬川町6	葉王寺	S40. 2. 11
			所郁太郎の墓	赤坂町	妙法寺	S42. 9. 1
			戸田三弥の墓	赤坂町	妙法寺	S42. 9. 1
			鴻雪爪の墓	船町2	全昌寺	S31. 10. 9
			梁川星巖邸跡	曾根町1	曾根町自治会	S43. 6. 20
			江馬細香退筆塚	赤坂町	安楽寺	S44. 10. 9
			糸里制跡	南一色町	大垣市	S32. 10. 11
			高倉天皇勅願所	野口1	聚楽寺	S39. 2. 8
			源朝長の墓	青墓町字元円興寺谷	円興寺	S42. 9. 1
			笠縫の里	笠縫町・宿地町	大垣市	S32. 10. 11
			曾根城跡	曾根町1	華溪寺	S41. 12. 23
			関ヶ原合戦岡山本陣跡	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1
			大垣城跡	郭町2	大垣市	S31. 11. 22
			旧水門跡	今福町	大垣市	S31. 11. 22
			船町港跡	船町	大垣市	S31. 11. 22
			一里塚	久徳町	大垣市	S31. 11. 22
			大手門跡	郭町東2	大垣市	S32. 10. 11
			戸田権左衛門の墓	赤坂町	安楽寺	S44. 10. 9
			御朱印地遮那院跡	清水町	大垣市	S32. 10. 11
			御朱印地宝光院	野口1	宝光院	S33. 11. 19
			久世友輔の墓	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1
			大垣藩校敬教堂跡	東外側町2	大垣市	S31. 11. 22
			赤坂港跡	赤坂町	大垣市	S45. 11. 27
和算塾算光堂跡			外野1	個人	S49. 5. 30	
明治天皇御召替所跡			林町3	個人	S33. 5. 17	
大垣宿本陣跡 附明治天皇行在所跡			竹島町(旧竹島会館)	大垣市	S33. 5. 17 名変 H24. 8. 22	
祖光寺跡石仏群			上石津町細野	悟空寺	S48. 11. 10	
島津豊久の墓			上石津町上多良	瑠璃光寺	S56. 4. 21	
宝聚院の墓石群			上石津町牧田	個人	S63. 3. 10	
旗本東高木家墓石群			上石津町三ツ里	本堂寺	H16. 3. 25	
旗本北高木家墓石群			上石津町三ツ里	本堂寺	H16. 3. 25	
源平墨俣川古戦場	墨俣町下宿	大垣市	S49. 4. 1			
一夜城址	墨俣町城之越	大垣市	S49. 4. 1			
本陣跡(澤井家)	墨俣町中町	大垣市	S49. 4. 1			
土岐悪五郎墓	墨俣町寺町	明台寺	S49. 4. 1			
源義円墓	墨俣町下宿	大垣市	S49. 4. 1			
斉藤利藤墓	墨俣町寺町	明台寺	S49. 4. 1			

指定	区分	種別 (種目)	名称	所在地	保有者 保持者 管理者	指定年月日
市	記念物	史跡 名勝	車塚古墳	星飯町字牧野	大垣市	H26. 2. 21
			金生山岩巢公園	赤坂町	明星輪寺	S42. 9. 1
		天然記念物	トネリコ	東外側町2	大垣市	S31. 11. 22
			ハリヨ生息地	曾根町1	曾根町ハリヨ・ホタル保存会	S40. 7. 8
			ハリヨ生息地	矢道町1	矢道ハリヨ等保存会	S49. 12. 26
			杭瀬川の螢	南市橋町	大垣市	S42. 9. 1
			キリシマミドリシジミ	上石津町時山	大垣市	S46. 4. 1
			ヒサマツミドリシジミ	上石津町時山	大垣市	S46. 4. 1
			明覚寺のイヌマキ	上石津町上	明覚寺	S63. 3. 10
			津島神社の社叢	上石津町奥	津島神社	S63. 3. 10
			上多良のシイ	上石津町上多良	個人	S63. 3. 10
			足谷のコウヤマキ	上石津町前ヶ瀬	前ヶ瀬財産区	S63. 3. 10
			下多良のカヤ	上石津町下多良	個人	S63. 9. 10
			延坂のカツラ	上石津町西山	八幡神社氏子	S63. 9. 10
			本善寺のカゴノキ	上石津町一之瀬	本善寺	H 2. 3. 26
			金生山のヒメボタル	赤坂町	金生山自然文化苑保存会	H19. 12. 14
			ユウスゲ自生地	赤坂町	大垣市ほか	H25. 2. 21

○指定文化財件数内訳

国指定・・・14件

市指定・・・166件

県指定・・・34件

指定総数・・・214件

スイトピアセンター

スイトピアセンターは、学習館、文化会館及び図書館の3館を総称した生涯学習の中核ゾーンの名称である。

市民の誰からも親しまれ、愛され、そして、明るい人生、ほほえみのある温かいふれあいをひろげる場として、活用してもらうことを願っている。

スイトピアセンターは、学習・創作・研究機能の『学習館』、発表・展示機能の『文化会館』、知識・調査・情報機能の『図書館』など、3館(延床面積 28,534 m²)の機能を複合したハイブリッドな学習環境づくりをめざしている。

なお、学習館・文化会館については、平成18年4月1日から指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団(平成24年4月1日公益財団法人化)へ施設管理を委託し、より効率的な管理運営を図るとともに、利用者サービスの向上を目指している。

1. 文化会館

市民の文化活動の中心である文化会館は、多様化する市民の文化的欲求に応えるため、市民と共に力を合わせて文化創造への機会と場を提供している。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市室本町5丁目51番地 TEL 74-6050
- ② 開館年月日 昭和50年4月3日
- ③ 構造 鉄筋コンクリート造地上5階
- ④ 延面積 7,581.42 m²
- ⑤ 施設内容 文化ホール(観客席589席、車椅子用2席、介助者用1席)
講演、音楽、演劇等に対応できる多目的ホール
舞 台：間口15m、奥行10.8m、高さ7m、
ピ ア ノ：スタインウェイ、ヤマハCF
附属施設：楽屋1・2・3・リハーサル室、展示室(6室)
会議室(和室を含む)(4室)
- ⑥ 開館時間 文化ホール・会議室：9～21時
展示室：9～17時
- ⑦ 休館日 毎週火曜日(その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)・
国民の祝日の翌日(その日が日曜日又は火曜日に当たるときは
その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときはその
翌々日)・年末年始(12月29日～1月3日)

(2) 利用状況(令和2年度)

(単位：人)

施設 利用状況	文化ホール等	会議室	展示室	合計
入場人数及び 利用者数	4,404	6,367	18,254	29,025

2. 学 習 館

学習館は、余暇の有効利用、啓発研修による自己表現、生き甲斐のある生活などを求める市民の多様なニーズに応える施設として、文字どおり、本市の生涯学習の中核施設である。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市室本町 5 丁目 51 番地 TEL 74-6050
- ② 開館年月日 平成 4 年 4 月 5 日
- ③ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造及び一部鉄骨造地下 1 階・地上 7 階
- ④ 延面積 16,594.69 m² (こどもサイエンスプラザ 1,925.22 m²含む)
- ⑤ 施設内容

〔こどもサイエンスプラザ〕

展示室には、1階は「都市・人とくらし」、2階は「地球・自然のちから」、3階は「宇宙の神秘」と3つのテーマで、暮らしと科学、地球(自然)、宇宙など子どもたちが遊び感覚で科学に触れ、学習することができるアイテムがある。エントランスにはC-11型蒸気機関車を展示し、2階には工作室と実験室があり、児童・生徒を対象に科学講座を開催している。4階天体観測室には、20cmの屈折天体望遠鏡が備えられ、日・祝日の昼間には太陽観測、また毎月第4土曜日の夜には市民天体教室を開いている。

〔コスモドーム〕(観客席 143名)

直径18mの半球傾斜型スクリーンに、プラネタリウムで四季の星座案内を生解説している。また、全天周デジタルプロジェクターシステムにより、迫力ある映像と音楽の番組を上映している。

〔水のパビリオン〕

水都大垣にふさわしく「水の惑星」「水とくらし」「水のふしぎ」「水と遊び」をテーマにした、新しい感覚の水の科学館である。館内には展示物や体験アイテムがあり、アクアリウム水槽では、県・市の天然記念物「ハリヨ」を見ることができる。

〔音楽堂〕(観客席 288席、車椅子用 2席、介助者用 1席)

生音の響きをいかした音楽主体の多目的ホール
舞 台：間口 13.4m、奥行 10.8m、高さ 8m
ピ ア ノ：スタインウェイ・ベーゼンドルファ
附属施設：楽屋 1・2・3・4、リハーサル室

アートギャラリー・スイトピアホール・学習室(和室を含む)6室・茶室・特別会議室・料理実習室・創作実習室3室・音楽練習室2室・かがやき活動室3室・男女共同参画活動室・婦人会室・自治会室・幼児活動室・窯場

⑥ 開館時間

こどもサイエンスプラザ・コスモドーム・水のパビリオン・アートギャラリー
(9:00~17:00)、これ以外は 8:30~21:00

⑦ 休 館 日

毎週火曜日(その日が国民の祝日に当たるときはその翌日)・国民の祝日の翌日(その日が日曜又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たる時はその翌々日)・年末年始(12月29日~1月3日)

(2) 利用状況 (令和2年度)

(単位:人)

施設	音楽堂等	スイトピアホール等	学習室等	実習室等	各種団体室
入場人数及び利用者数	5,243	3,022	11,426	4,438	518

アートギャラリー	コスモドーム	水のパビリオン	こどもサイエンスプラザ	合計
14,091	4,979	35,726	35,869	115,312

3. 利用料金

(1) 学習館

(単位:円)

区分		利用料金 (単位 円) [税込み]						冷暖房 利用料金 1時間 あたり	収容人員等
		使用時間区分					時間外 1時間 あたり		
		午前 9:00 ～ 12:00	午後 13:00 ～ 16:00	夜間 17:00 ～ 21:00	全日 9:00 ～ 21:00				
2F	音楽堂	平日	10,110	18,960	26,550	46,790	7,570	冷 3,300 暖 3,840	(288席) (車椅子用2席) (介助者用1席)
		土日・休日	13,900	25,300	35,410	61,970	11,370		
	楽屋(1室につき)	990	990	1,630	3,270	310	310	4室(15人)	
3F	リハーサル室	1,380	1,380	2,510	3,780	360	540	(20人)	
2F	浴室	990	990	1,630	3,270	—	—	シャワー室2室	
	スイトピアホール	7,570	15,170	20,230	36,670	5,680	冷 2,300 暖 2,850	いす席(280人) 丸テーブル(100人)	
	茶室	2,510	3,650	5,680	11,370	1,130	650	28畳	
3F	学習室3-1	2,510	3,650	5,680	11,370	1,130	650	(84人)	
	学習室3-2	1,130	1,630	2,510	5,050	490	310	(36人)	
	学習室3-3	1,130	1,630	2,510	5,050	490	310	(36人)	
	学習室3-4	2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	48畳	
	学習室3-5	2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(54人)	
4F	男女共同参画活動室	2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(63人)	
	学習室4	1,130	1,630	2,510	5,050	490	310	(30人)	
	料理実習室	5,680	5,680	6,550	16,420	1,630	650	(42人)	
5F	創作実習室1	2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(48人)	
	創作実習室2	2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(50人)	
	創作実習室3	2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(63人)	
	音楽練習室1	1,630	2,510	3,270	6,550	620	310	54㎡	
	音楽練習室2	3,270	5,050	6,550	13,130	1,250	650	90㎡	
6F	かがやき活動室6-1	3,270	5,050	6,550	13,130	1,250	650	(90人)	
	かがやき活動室6-2	2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(63人)	
	かがやき活動室6-3	2,510	3,650	5,680	11,370	1,130	650	(72人)	

(2) 文化会館

(単位：円)

区 分			利用料金 (単位 円) [税込み]					冷暖房 利用料金 1時間 あたり	収容人員等
			使用時間区分						
			午前 9:00 ～ 12:00	午後 13:00 ～ 16:00	夜間 17:00 ～ 21:00	全日 9:00 ～ 21:00	時間外 1時間 あたり		
1F	文化 ホール	平日	13,900	26,550	37,940	65,770	10,110	冷 3,840 暖 4,940	(589席) (車椅子用2席) (介助者用1席)
		土・日・休日	18,960	34,150	50,600	86,010	16,420		
		楽屋(1室につき)	990	990	1,630	3,270	310	310	3室(15人)
		リハーサル室	870	870	1,630	2,510	240	310	(20人)
		浴室	990	990	1,630	3,270	—	—	シャワー室2室 浴室1室
		会議室 1	1,630	2,010	2,900	5,680	620	310	28.5畳
2F		会議室 2	3,390	4,900	7,540	15,140	1,470	540	(135人)
3F		展示室 3 - A	9時から17時まで			10,110	1,250	540	286.6㎡
		展示室 3 - B	"			3,550	440	430	100.8㎡
		展示室 3 - C	"			7,100	880	540	201.6㎡
		会議室 3	1,630	2,010	2,900	5,680	620	310	(54人)
4F		展示室 4 - A	9時から17時まで			20,230	2,510	540	465.6㎡
		展示室 4 - B	"			8,850	990	540	147.6㎡
		展示室 4 - C	"			8,850	990	540	147.6㎡
		会議室 4	1,630	2,010	2,900	5,680	620	310	(54人)

1. 入場料等を徴収する場合は、この表に掲げる利用料金に
入場料などがその最高額で

1,000円未満の場合	130%	} を乗じて得た額とします。
1,000円以上3,000円未満の場合	150%	
3,000円以上の場合	200%	

2. 利用時間

を算定する場合において1時間未満の端数を生じたときは、これを1時間に切り上げるものとします。

3. 「12:00～13:00」と「16:00～17:00」は『時間外』の区分として扱います。

図 書 館

図書館は、図書及びその他の資料、情報を収集・整理・保存して、利用者の教養、調査研究等のため、ニーズに応じてサービスを提供する施設である。ますます多様化し、高度化、個性化する市民の生涯学習ニーズを支援するため、図書館では、社会の変化に伴う市民の学習要求に適切に応えられる図書館サービスと、きめ細かな情報提供につとめ、大垣市教育方針の重点目標である「暮らしに役立つ、市民の図書館」を目指している。

1. 施設の概要

大垣市立図書館	①所在地	大垣市室本町 5 丁目 51 番地	TEL 78-2622
	②構 造	鉄筋コンクリート造 4 階建 (PH 付き)	
	③延床面積	4,358.09 m ²	
	④開館年月	昭和 55 年 1 月	
	⑤建物内容	1 階 総合案内、ブラウジング、児童閲覧室、書庫 2 階 一般閲覧室、書庫 3 階 郷土資料室、会議室、ボランティアリーダー室、事務室等 4 階 歴史研究室、学習室	
	⑥開館時間	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日及び水曜日から金曜日まで（午前 9 時から午後 8 時まで。午後 5 時から午後 8 時までは、図書貸出業務のみ行う。） ・日曜日及び土曜日（午前 9 時から午後 6 時まで。午後 5 時から午後 6 時までは、図書貸出業務のみ行う。） 	
	⑦休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日） ・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日） ・館内整理日（毎月最終の金曜日） ・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 	
大垣市立上石津図書館	①所在地	大垣市上石津町上原 1400 番地	TEL 45-3118
	②構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建	
	③延床面積	595.80 m ²	
	④開館年月	平成 17 年 10 月	
	⑤建物内容	1 階 閲覧室、書庫 2 階 会議室	
	⑥開館時間	午前 9 時から午後 5 時まで	
	⑦休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日） ・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日） ・館内整理日（毎月最終の金曜日） ・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 	

大垣市立墨俣図書館	①所在地	大垣市墨俣町上宿 510 番地 1 (墨俣さくら会館 2 階) TEL 62-3900
	②構造	鉄筋コンクリート造 2 階建 一部 3 階建 (墨俣さくら会館 2 階)
	③延床面積	378.56 m ² (図書館の床面積)
	④開館年月	平成 6 年 11 月
	⑤建物内容	閲覧室、書庫
	⑥開館時間	午前 9 時から午後 5 時まで
	⑦休館日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日 (その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日) ・国民の祝日の翌日 (その日が日曜日、月曜日または土曜日に当たるときは、翌火曜日) ・館内整理日 (毎月最終の金曜日) ・年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)

2. 貸出登録者数 (令和 3 年 3 月 31 日現在)

区 分	人 数
児 童	6,040 人
一 般	105,614 人
合 計	111,654 人

3. 資料状況 (令和 3 年 3 月 31 日現在)

区 分	資料の状況	区 分	資料の状況
図 書	454,448 冊	映像資料	888 点
福祉資料	3,329 点	マイクロ資料	573 巻
古文書等	57,803 点	CD-ROM	63 タイトル
地図資料	6,353 点	新 聞	20 紙
録音資料	2,321 点	雑 誌	280 誌

※新聞・雑誌は重複除く。

4. 利用状況 (各年度)

(1)入館者数

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
大 垣	264,702 人	317,134 人	184,193 人
上石津	9,187 人	9,151 人	6,573 人
墨 俣	15,641 人	14,828 人	9,902 人
計	289,530 人	341,113 人	200,668 人

※大垣については、空調設備改修期間 (平成 30 年度の約 3 か月) は貸出利用者数で集計。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和元年度は 3 月 7 日から 3 月 31 日まで臨時休館 (予約資料の貸出等、一部業務のみ実施)、令和 2 年度は 4 月 1 日から 4 月 3 日までと、6 月 1 日から 6 月 9 日まで臨時休館し、4 月 4 日から 5 月 31 日まで完全休館した。

(2)貸出者数

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
大 垣	143,804 人	160,319 人	127,451 人
上石津	7,070 人	7,062 人	5,352 人
墨 俣	9,108 人	8,431 人	6,690 人
計	159,982 人	175,812 人	139,493 人

(3)貸出冊数

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
大 垣	560,311 冊	633,382 冊	516,160 冊
上石津	32,681 冊	33,159 冊	25,491 冊
墨 俣	43,757 冊	40,132 冊	32,104 冊
計	636,749 冊	706,673 冊	573,755 冊

(4)レファレンス業務(資料の検索・提供・回答)

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
大 垣	6,266 件	6,156 件	5,069 件
上石津	166 件	190 件	80 件
墨 俣	103 件	124 件	68 件
計	6,535 件	6,470 件	5,217 件

(5)図書受入状況(令和2年度)

区 分	図 書			その他	計
	児童図書	一般図書	参考・郷土		
購 入	3,883 冊	8,311 冊	133 冊	69 冊	12,396 冊
寄 贈	159 冊	356 冊	739 冊	38 冊	1,292 冊
計	4,042 冊	8,667 冊	872 冊	107 冊	13,688 冊

市民会館

市民会館は、市民の芸術文化及び福祉の向上に資することを目的に利用いただけるよう、大ホールをはじめ大小会議室などを備えている。

演奏、演劇、舞踊など各種の文化活動とともに、諸集会に利用できる施設である。

平成 18 年 4 月 1 日から指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成 24 年 4 月 1 日公益財団法人化）へ施設管理を委託し、より効率的な管理運営を図るとともに、利用者サービスの向上を目指している。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市新田町 1 丁目 2 番地 TEL 89-1111 FAX 89-1112
- (2) 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 4 階建
- (3) 延面積 8,133 m²
- (4) 開館年月日 昭和 43 年 5 月 1 日
- (5) 施設内容 ホール（観客席 1,394 席）
舞台：間口 17.8m、奥行 12m
ピアノ：スタインウェイ D・ヤマハ CF
付属施設：楽屋 1・2・3・4・5、大楽屋
大会議室 1～4・中会議室・第 1～第 3 会議室
- (6) 開館時間 午前 9 時～午後 9 時（催物のない場合は午後 5 時まで）
- (7) 休館日 毎週水曜日（その日が国民の祝日に当たるときはその翌日）
国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は水曜日に当たるときはその翌日とし、その日が火曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日）
年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

2. 利用状況（令和 2 年度）

（単位：人）

施設	ホール等	会議室等	合計
利用者数	6,203	67,764	73,967

※平成 25 年 4 月 1 日から、宴会場は会議室に変更した。

3. 利用料金

(1) ホール等利用料金

利用区分		時間区分	午 前	午 後	夜 間	全 日	使用時間 延長 1 時 間につき	摘 要
			午前9時から 正午まで	午後1時から 午後4時まで	午後5時から 午後9時まで	午前9時から 午後9時まで		
室 名 等	ホ ー ル	土曜日、日曜 日及び休日	円 22,760	円 37,940	円 56,910	円 101,200	円 16,420	
		その他の日	16,420	29,080	41,720	75,900	11,370	
		ホワイエ	5,050	6,940	8,210	16,420	1,630	
		楽 屋	990	990	1,630	3,150	310	1室につき
		大 楽 屋	2,510	2,510	3,780	6,940	620	
		浴 室	990	990	1,630	3,270	—	1室につき
		第 1 会 議 室	2,510	3,150	3,780	8,210	870	
		第 2 会 議 室	1,250	1,630	2,130	4,150	490	
		第 3 会 議 室	1,630	2,510	3,270	6,940	750	
		中 会 議 室	2,510	3,150	3,780	8,210	870	
		大会議室 1	4,420	5,680	8,210	16,420	1,630	
		大会議室 2	3,910	5,030	7,280	14,570	1,440	
		大会議室 3	2,230	2,880	4,150	8,310	820	
		大会議室 4	1,890	2,440	3,530	7,060	700	
	応 接 室	1,630	1,630	2,510	5,050	490		

1. 入場料を徴収する場合は、この表に挙げる利用料金に、入場料などがその最高額で

1,000 円未満の場合	130%	} を乗じて得た額とします。
1,000 円以上 3,000 円未満の場合	150%	
3,000 円以上の場合	200%	

2. 利用時間を算定する場合において、1 時間未満の端数を生じたときは、これを 1 時間に切り上げるものとします。

3. 「12:00~13:00」と「16:00~17:00」は、『時間外』の区分として扱います。

大 垣 城

大垣城天守は、4重4階で総塗りごめ様式のたいへん優美な城として名高く、関ヶ原合戦では西軍の本拠地となるなど、歴史上貴重な存在として、昭和11年には国宝に指定され、郷土博物館として親しまれてきた。

昭和20年7月29日、戦災で焼失したが、その後再建の気運が高まり、昭和34年4月再現された。次いで昭和60年4月、戸田公入城350年を記念して隅櫓や土塀の一部が修景整備された。

平成13年に館内の展示改修を行い、リニューアルオープンした。平成21・22年度には天守及び乾隅櫓の屋根・外壁の全面改修と同時に一部外観復元も行った。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、歴史民俗資料館等の歴史文化施設を一体的に管理することで、事業の連携を図った。

1. 施設の概要等

- (1)所在地 大垣市郭町2丁目52番地 TEL・FAX 74-7875
- (2)規模 天守建築面積 224.32㎡ 天守延面積 580.3㎡
- (3)施設内容
1階 関ヶ原合戦と大垣城に関する展示
2階 武士と庶民の文化や生活に関する展示
3階 オープンスペース（休憩室）
4階 展望室
- (4)開場時間 9：00～17：00（入場は16：30まで）
- (5)休場日 毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日にあたるときはその翌々日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- (6)入場料 一般200円（大垣城及び郷土館への入館可）
高校生以下は無料 団体（20名以上）は半額。
郷土館、守屋多々志美術館および奥の細道むすびの地記念館との共通入館料 一般600円（平成24年4月8日以降）
- (7)入場者状況 開館日数 255日
(令和2年度) (単位：人)

大人		減免	無料 小人	計	1日平均
個人	団体				
22,342	49	6,067	4,754	33,212	130

2. 略年譜

年代	西暦	事項
昭和11年	1936年	天守及び良隅櫓国宝に指定される
20年	1945年	7月29日第2次世界大戦の大垣空襲で焼失
34年	1959年	天守再建される
42年	1967年	乾隅櫓の再建
60年	1985年	戸田公入城350年を記念して大垣城本丸の修景整備される (良隅櫓・東門・西門)
平成13年	2001年	天守内部改修工事（2月～8月）・リニューアルオープン（9月）
平成21～ 22年	2009～ 2010年	乾隅櫓及び天守屋根・外壁改修と一部外観復元 〃

大垣市守屋多々志美術館

大垣市の榮譽市民であり、文化勲章受章者である守屋多々志画伯の業績を、寄贈・寄託された作品を中心に広く市民に公開して顕彰する目的で、平成13年7月28日に開館した。美術を愛好する市民をはじめ多くの方々に、3,500点を超える収蔵作品や資料を計画的に入れ替えて展覧会を開催することで、中心市街地への多くの集客を期待するもの。

1 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市郭町2丁目12番地 TEL81-0801
- (2) 主体構造 鉄筋コンクリート造 3階建
- (3) 面積 延床面積 1,131.12㎡
- | | |
|-----|-------------------------------|
| 1階 | 532.33㎡ (展示室1 204.59㎡、ラウンジほか) |
| 2階 | 516.66㎡ (展示室2 235.89㎡、多目的室ほか) |
| 中2階 | 26.64㎡ (事務室) |
| 3階 | 55.49㎡ (機械室) |
- (4) 開館時間 9:00～17:00 (入場は16:30まで)
- (5) 休場日
- ・毎週火曜日 (その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)
 - ・国民の祝日の翌日 (その日が日曜日又は火曜日にあたるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日にあたるときは、その翌々日)
 - ・年末年始 (12月29日～1月3日)
 - ・定期点検・展示替え等期間
- (6) 入館料 一般300円 (150円※)
- ・高校生以下は無料
 - ・大垣城、郷土館および奥の細道むすびの地記念館との共通入館料 一般600円 (300円※)
- ※ () は20人以上の団体料金
- (7) 利用状況 開館日数 210日

(令和2年度)

(単位：人)

大人		子ども	合計
有料			
個人	団体		
966人	74人	1,219人	177人
			2,436人

青年の家

青年の家は、全国各地より学校の部活動・サークルの合宿、自治会や子ども会のイベント開催や会議・研修、運動・文化・芸術関係の教室開催など、幅広い分野で活動されている方に利用いただける施設になっている。

平成 19 年度より、指定管理者制度導入により、施設の管理を特定非営利活動法人大垣市レクリエーション協会に委託している。

1. 施設の概要

- (1)所在地 大垣市見取町 1 丁目 13 番地 1 TEL・FAX 78-9308
- (2)完成年月日 昭和 39 年 10 月 31 日 全面改修 平成 10 年 10 月
- (3)構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)2 階建
- (4)延面積 2,065.20 m²
- (5)施設内容
- | | |
|---------|---|
| 本館 1 階 | 講堂、工作室、料理教室、食堂、事務室、宿直室
第 1・第 2・第 3 活動室 |
| 2 階 | 第 1・第 2 教室、小会議室、礼法室、ラウンジ、
第 1・第 2 宿泊室、講師宿泊室、リネン室 |
| 研修棟 1 階 | 研修室、和室 |
| 2 階 | 第 4・第 5・第 6 活動室 |
- (6)休館日 火曜日(その日が祝日にあたる時は、その翌日)
国民の祝日の翌日(その日が日曜日又は火曜日にあたる時はその翌日、その日が月曜日又は土曜日にあたる時は、その翌々日)
年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)
- (7)基本方針
- 市内の青少年の心身の健全な育成を図り、あわせて社会教育全般にわたる振興を図る。
 - 各種青年団体の自主的活動の活発化と指導者の養成を図る。
 - 青年の各種サークルの振興を図る。
 - 子どもの健全育成とジュニアリーダーの指導者養成を図る。
 - 他の青年団体との交歓会を開き研修を密にする。

- (8)利用状況
(令和 2 年度)

会館利用者数	うち宿泊利用者数
37,153 人	0 人

2. 利用料金

(1) 会場利用料金

区 分	午 前	午 後	夜 間	全 日
	9:00 ∩ 13:00	13:00 ∩ 17:00	17:00 ∩ 22:00	9:00 ∩ 22:00
工 作 室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
食 堂	940 円	940 円	1,570 円	2,930 円
料 理 教 室	780 円	780 円	1,310 円	2,410 円
講 堂	3,140 円	3,140 円	5,230 円	9,790 円
研 修 室	1,570 円	1,570 円	2,610 円	4,870 円
礼 法 室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
第 一 宿 泊 室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
第 二 宿 泊 室	1,250 円	1,250 円	2,090 円	3,870 円
第 一 教 室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
第 二 教 室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
小 会 議 室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円

(2) 宿泊料

使用区分	単 位	使 用 料	備 考
講師宿泊室	1室1泊	3,140 円	1. 使用時間は、当日の午後5時から翌日の午前9時までとする。 2. 市外のもの(団体にあつては、その事務所の所在地が市外であるものをいう。)が使用する場合の使用料は、左記に定める使用料に2を乗じて得た額とする。 3. 左記に定めるほか、冷暖房、スリーピングシート等の使用料については、市長が定める額を加算する。
第一宿泊室 第二宿泊室	1人1泊 〃	520 円 520 円	

若 森 会 館

同和教育集会所として、地域住民が明るく住み良い地域づくりをめざして、学習会や集会活動を通してお互いの人権を尊重し合い、地域の健全育成をはかるための施設。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市南若森町 2 丁目 20 番地 TEL 74-9450
- (2) 構造 鉄骨造平家建
- (3) 延床面積 167.04 m²
- (4) 完成年月日 昭和 53 年 12 月 (昭和 58 年 4 月増築)
- (5) 建物内容 集会室 (和室)、会議室 (和洋)、図書室、調理室、事務室
- (6) 休館日 月曜日の午後、日曜日、国民の祝日の翌日 (その日が日曜日に当たるときはその翌日)、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)

2. 利用状況

(令和 2 年度)

件 数	315 件
人 数	2,232 人

区 分	団 体 数	人 数
サークル等	19 団体	1,317 人
主催講座	8 講座	898 人
そ の 他	6 団体	17 人

公 民 館

市民一人ひとりの生活水準の向上・自由時間の増大の中で、生涯を通じて健康で生きがいのある人生を過ごすため、公民館は魅力ある講座等を計画し、地域住民の生涯学習の拠点となり、住民相互の連帯意識を高め、学ぶ市民づくり・仲間づくりを基本として明るい地域づくりに努める。

1. 施設の概要等

牧田公民館	①所在地	上石津町牧田2200番地2 上石津就業改善センター TEL 47-2521
	②構造	鉄筋コンクリート造2階建 鉄骨造平屋建
	③延面積	902.79 m ²
	④開設年月日	昭和52年8月30日
	⑤建物内容	図書会議室、会議室(2)、和室、調理実習室、大ホール、事務室
	⑥休館日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
	⑦利用状況	(令和2年度) 156件、999人
一之瀬公民館	①所在地	上石津町一之瀬1593番地2 上石津農林漁家活動促進施設 TEL 47-2300
	②構造	鉄筋コンクリート造2階建
	③延面積	729.16 m ²
	④開設年月日	平成9年3月25日
	⑤建物内容	事務室、研修ホール、調理実習室、図書室、会議室、和室
	⑥休館日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
	⑦利用状況	(令和2年度) 28件、226人
多良公民館	①所在地	上石津町上原1195番地 上石津農村環境改善センター TEL 45-3111
	②構造	鉄筋コンクリート造平屋建
	③延面積	1,092.39 m ²
	④開設年月日	平成2年10月25日
	⑤建物内容	事務室、ホール、会議室(2)、和室
	⑥休館日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
	⑦利用状況	(令和2年度) 140件、2,867人
時公民館	①所在地	上石津町下山2862番地1 TEL 45-3001
	②構造	鉄筋コンクリート造2階建
	③延面積	476.96 m ²
	④開設年月日	昭和46年3月19日
	⑤建物内容	事務室、会議室、調理実習室、研修室
	⑥休館日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
	⑦利用状況	(令和2年度) 345件、2,982人
	⑧使用料	各種会議室(1室につき) 550円
時公民館第一分館	①所在地	上石津町下山2864番地2 上石津農村環境改善サブセンター TEL 45-3001
	②構造	鉄筋コンクリート造平屋建
	③延面積	445.00 m ²
	④開設年月日	昭和58年2月10日
	⑤建物内容	和室、ホール
	⑥休館日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
時公民館第二分館	①所在地	上石津町下山2860番地 えぼしふれあい会館 TEL 45-3001
	②構造	鉄筋コンクリート造平屋建
	③延面積	730.09 m ²
	④開設年月日	平成13年3月31日
	⑤建物内容	ホール
	⑥休館日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

史跡美濃国分寺跡・歴史民俗資料館

1. 歴史的背景

[国分寺・国分尼寺]

天平13年（741）聖武天皇は、諸国に「金光明四天王護国之寺」（僧寺）と「法華滅罪之寺」（尼寺）造営の詔勅を下した。僧寺には僧20人、尼寺には尼10人を置くことを定めた。この詔勅では、国分僧寺・尼寺という言葉は使われていないが、国ごとに設置されたため、国分寺と通称されたと思われる。

[美濃国分寺]

美濃国分寺は、背後に伊吹・池田の山をひかえ、南は東山道に面し、美濃国府（垂井町府中）や不破関（関ヶ原町松尾）に近い、ここ青野ヶ原の景勝の地に建立された。8世紀の終わりごろには、荘厳な七堂伽藍が造営されたと思われる。昭和43年からの発掘調査によると、伽藍地は東西230m、南北250m以上を占め、伽藍の配置は、塔を回廊内に入れた大官大寺式で、建物基壇は^{きんづ}埴積みという特異な形であった。創建期の国分寺は、仁和3年（887）の火災によって、伽藍の全てが焼失し、一時席田郡〔現本巣市〕の定額尼寺にその機能を移したが、その後再びこの地に建立された。

[史跡美濃国分寺跡]

大正10年、塔跡付近のみ国の史跡指定となり保存されてきたが、昭和43年からの継続的な発掘調査を経て、昭和55年には現在のような史跡公園となった。

整備は昭和49年から始まり、金堂、塔、鐘楼、経蔵、僧房、中門、南門の基壇を復元している。また、平成8年度から平成14年度まで伽藍外南側の確認調査を行い、南門の正面に参道と^{とうかん}幢竿遺構、南西側に奈良期と平安期の掘立柱建物跡を確認している。現在は美濃国分寺跡歴史公園として整備され、広く市民に利用されている。

2. 史跡環境整備状況

年 度	経 過
昭和43～45	発掘調査によって寺跡が判明する。
46	寺院全域（54,200㎡）と瓦窯跡（4,200㎡）が国指定史跡となる。
47～52	土地買収（寺域全域）
49	南門跡の発掘調査と遺構南部の埋立整地及び南門基壇復元
50	塔跡と回廊跡の発掘調査と遺構中央部の埋立整地及び塔、金堂、中門の基壇復元
51	金堂跡の発掘調査と回廊、築地塀の一部復元
52	金堂基壇復元
53	僧房跡の発掘調査と僧房基壇復元、築地塀部分復元
54	鐘楼跡発掘調査と樹木植栽散水施設整備、芝張
55	鐘楼、経蔵、北門の基壇復元と照明施設等の設置

3. 歴史民俗資料館

史跡美濃国分寺跡の出土品、市内の遺跡からの出土品や、住民の生活文化の特色を示す民俗資料を展示し、広く市民に公開するとともに、これらの歴史的意義を理解するための学習の拠点となっている。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。

平成26・27年度に考古資料展示室の弥生・古墳時代関係の展示改修を行った。

平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の歴史文化施設を一体的に管理することで、事業の連携を図った。

(1) 施設の概要

- ・所在地 大垣市青野町1180番地1 TEL・FAX 91-5447
- ・構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建
- ・延面積 856㎡
- ・開館年月日 昭和57年10月5日
- ・建物内容 1階 考古資料展示室・民俗資料展示室・事務室・整理室・倉庫・機械室・ロビー
2階 学習室・収蔵庫・特別収蔵庫・テラス
- ・展示内容 考古資料展示室……史跡美濃国分寺と昼飯大塚古墳関係資料を中心に、市内の遺跡からの出土品及び関係写真等を展示
民俗資料展示室……西濃地方の農耕文化を中心とした生産用具や日常生活に関係が深い資料等を展示
その他 トイレ棟・駐車場（2,233㎡）
- ・開館時間 9：00～17：00（入館は16：30まで）
- ・休館日 毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- ・入館料 一般100円 高校生以下は無料 団体（20名以上）は半額

4. 利用状況（令和2年度）

- ・開館日数 252日

個人	団体	無料		合計		入館者総数
		一般	高校生以下	一般	高校生以下	
758	66	874	360	1,698	360	2,058

大垣市山村体験宿泊施設「奥養老」

「大垣市山村体験宿泊施設奥養老」は、昭和 56 年に上石津町が国土庁から「山村地域若者定住環境整備モデル事業」の指定を受け、大垣市が昭和 58 年 6 月に宿泊棟を、昭和 62 年 12 月にセミナーハウスを上石津町の「緑の村公園」内に建設した。

この施設は、市民の心のやすらぎの場所として山村の豊かな美しい自然を提供するとともに、市民がそれを利用することによって、山村の生活の中に糧をもたらすという役割を分担し、お互いに助け合うという基本構想のもとに、これまで多くの方々が利用している。

平成 18 年度より、指定管理者制度導入により、施設の管理を一般社団法人かみいしづ緑の村公社に委託している。

1. 施設の概要

(1) 所在地	大垣市上石津町上多良前ヶ瀬入会 1 番地 1	TEL 45-2287
(2) 構造	宿泊棟	鉄筋コンクリート造 2 階建
	セミナーハウス	鉄筋コンクリート造 3 階建
(3) 延面積	宿泊棟	1,077.11 m ²
	セミナーハウス	647.81 m ² (渡り廊下 41.01 m ² 含む)
(4) 総工費	宿泊棟	222,600 千円
	セミナーハウス	128,700 千円
(5) 完成年月日	宿泊棟	昭和 58 年 6 月 30 日
	セミナーハウス	昭和 62 年 12 月 15 日
(6) 建物内容	宿泊棟	宿泊室(10)、浴室(2)、食堂、喫茶、研修室、談話室
	セミナーハウス	和室(3)、セミナーホール、研修室、浴室
(7) 収客人員	77 名	
(8) 利用開始	昭和 58 年 7 月 15 日	
	・利用申込	大垣市民は 6 か月前から
	・宿泊料等	(3 人以上で利用の場合)…………… 1 人 1,800 円(消費税込) 食事 630 円(消費税込)から
(9) 休館日	年末・年始	

2. 利用状況

(令和3年4月1日現在)

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
宿泊(A)	1,858	1,659	1,366	885	72
	955	1,118	929	685	39
宿泊(B)	1,050	1,287	1,272	1,382	200
	593	506	593	588	174
休憩(A)	820	779	613	442	11
	238	104	62	19	0
休憩(B)	26	88	186	155	36
	11	9	36	53	0
研修(A)	2,552	2,816	2,990	2,448	208
研修(B)	679	876	1,053	1,133	169
計	8,782	9,242	9,100	7,790	909

※ (A)大垣市民利用 (B)その他の市町村民が利用 宿泊・休憩の上段は大人、下段は小人

郷 土 館

戸田公入城350年記念事業として建設されたもので、昭和60年10月9日に開館した。

歴代大垣藩主戸田公の顕彰を中心に、郷土大垣を築きあげてきた先賢を偲ぶとともに、ふるさとの生いたちと現況などの理解を図る施設である。ふるさとを理解し、郷土文化向上に役立っている。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の歴史文化施設を一体的に管理することで、事業の連携を図った。

1. 施設の概要等

- (1) 所在地 大垣市丸の内2丁目4番地 TEL・FAX 75-1231
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- (3) 延面積 791.50㎡
- (4) 完成日 昭和60年10月9日
- (5) 施設内容
1階 戸田公顕彰室、郷土美術室、郷土歴史室、ラウンジ、ホール、事務室
2階 和会議室、画廊
外部 外構船板塀、旧戸田邸門、日本庭園、サツキ展示場
- (6) 展示内容
戸田公顕彰室 歴代藩主の肖像、武具の展示、テーマディスプレイ、ヘッドホーンによる資料解説コーナー
郷土美術室 郷土の先賢の美術品等の展示
郷土歴史室 朝鮮山車付属品（県指定文化財）を展示するとともに郷土の歴史をわかりやすく解説した年表や資料の展示
玄関ロビー 戸田氏鉄公馬上像（複製）、関ヶ原合戦図屏風（複製）、大垣城郭の200分の1模型
画廊 郷土作家による展覧会
和会議室 会議、茶会等に使用
- (7) 開館時間 9：00～17：00（入館は16：30まで）
- (8) 休館日 毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日にあたるときはその翌々日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- (9) 入館料 一般200円（郷土館及び大垣城への入館可）
・高校生以下は無料 ・団体（20名以上）は、半額。
・大垣城、守屋多々志美術館および奥の細道むすびの地記念館との共通入館料 一般600円（平成24年4月8日以降）
- (10) 利用状況 開館日数 255日
(令和2年度)

(単位：人)

一般 大人	減免	無料 高校生以下	会議室 ・画廊	庭園	計
10,058	925	1,157	94	922	13,156

輪 中 館

輪中は、木曾三川の水害から生命や財産を守るために人々が築き上げた、この地方特有の景観である。しかし、近年の地域開発によって治水環境が整備されるに伴って、輪中の生活や文化が過去のものになろうとしている。輪中館は、この地域に見られる輪中について、資料や模型などで江戸時代から現在までの歴史や景観をわかりやすく解説・展示した施設である。

輪中地域で見られた生活民具や資料の保存・展示、輪中に関する文献・史料の収集などを行い、輪中についての理解を図っている。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の歴史文化施設を一体的に管理することで、事業の連携を図った。

1. 施設の概要等

- (1) 所在地 大垣市入方2丁目1611番地1 TEL・FAX 89-9292
日新地区センター2階
- (2) 展示面積 展示室 402.97㎡ 事務室 32.41㎡
収納庫1 31.57㎡ 収納庫2 39.37㎡
- (3) 開館年月日 平成4年4月26日
- (4) 展示資料 ・空から見る大垣輪中 ・輪中をとりまく地形と気象
・輪中独特の民家のつくりを再現 ・明治期の十六輪中の精密模型
・水防工法のミニチュアと水防資材 ・輪中の整備に努めた人々
・江戸・明治期の治水関係資料 ・農具・漁具に見る輪中の知恵
・ジオラマとビデオによる輪中景観の紹介
- (5) 開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）
- (6) 休館日 毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）
- (7) 入館料 無料
- (8) 利用状況 開館日数 252日
(令和2年度) (単位：人)

個人		団体		計
一般	高校生以下	一般	高校生以下	
1,238	52	36	125	1,451

輪 中 生 活 館

輪中生活館は、市指定重要文化財の旧名和邸をもとに輪中民家を復元したものである。名和邸は江戸時代から続く旧家で、母屋・住居式水屋1棟・土蔵式水屋1棟・納屋1棟門（南門・中門）及び邸の西側には防風水林があり、輪中地帯の典型的な中農民家の様式を備える。また、水屋2棟（住居式・土蔵式）が残されているのは極めて少なく、住居式水屋と母屋は渡り廊下（どんど橋）でつながれ、かつ庭が見渡せるようになっているのが特徴である。

輪中に暮らす人々の伝統的文化を継承する「村のすまい・村の生活」を紹介する施設、また輪中地帯の民家の「生活のにおいを感じる、ふれる」ことができる施設として活用を図っていくと同時に、「輪中館」を補完する展示・資料館としての役割を持つ施設である。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の歴史文化施設を一体的に管理することで、事業の連携を図った。

1. 施設の概要等

- (1) 所在地 大垣市入方2丁目1723番地 TEL 89-6787
- (2) 敷地面積 1,624㎡
- (3) 開館年月日 平成9年4月27日
- (4) 施設及び展示資料
母屋 輪中地域の農具・上げ舟・くど・かまど・四季の食模型
日常の展示・名和家文書等
住居式水屋 炉・茶室水屋の設置
納屋 学習室（作業室）及び管理スペース
土蔵式水屋 収蔵庫として使用（一般には開放しない。）
- (5) 開館日時 毎週土曜日・日曜日及び国民の祝日（12月29日～1月3日は除く。）
9:00～17:00（入館は16:30まで）
ただし、平日でも利用申し込みがあれば輪中館で対応する。
- (6) 入館料 無料
- (7) 利用状況 開館日数 139日
(令和2年度) (単位：人)

個人		団体		計
一般	高校生以下	一般	高校生以下	
541	66	36	125	768

赤坂港会館

この建物の前身は、赤坂町の中心地にあたる中山道と谷汲街道の分岐点に、明治8年に建てられた岐阜県警察第2区大垣出張所の第5分区屯所である。昭和7年に赤坂商工会事務所として金生山山麓に移築され、その後昭和51年から昭和60年まで金生山化石館として利用された。

建物の頂上には装飾が載り、仕上げは大壁塗りで、隅は石張り形式、建具にはガラス戸や鏡戸を配した典型的な明治初期の擬洋風建築であったが、傷みがひどく、修復が困難であったため、現在の地に赤坂港会館として移築復元したものである。

また、会館北側は地元公民館として利用され当会館と一体に利用できるようになっている。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の歴史文化施設を一体的に管理することで、事業の連携を図った。

1. 施設の概要等

- | | |
|-----------|--|
| (1) 所在地 | 大垣市赤坂町 2939 番地 |
| (2) 建物内容 | 木造 2 階建 望楼付
建築面積 59.97 m ²
延床面積 98.52 m ²
和室 8 帖、和室 6 帖、会議室 |
| (3) 開館年月日 | 平成 4 年 11 月 3 日 |
| (4) 展示内容 | 史跡「赤坂港跡」、中山道「赤坂宿」、旧金生山化石館、赤坂金生山の化石赤坂の大理石、赤坂の石、赤坂いまむかし |
| (5) 開館日時 | 毎週土曜日・日曜日及び国民の祝日（12月29日～1月3日は除く。）
9：00～17：00（入館は16：30まで） |
| (6) 入館料 | 無料 |
| (7) 利用状況 | 開館日数 92 日
（令和 2 年度） 入館者数 1,211 人 |

金生山化石館

金生山化石館は、昭和 39 年に化石研究に生涯を捧げられた故熊野敏夫先生の業績と化石標本の展示・保存のため、赤坂町・赤坂商工会・熊野先生顕彰会の努力によって設立された。現在の建物は昭和 60 年に建てられ、平成 8 年に大垣市へ寄贈された施設であり、金生山の化石を収集・整理・保存・展示し広く市民に公開している。

平成 18 年 4 月 1 日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成 24 年 4 月 1 日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。平成 31 年 4 月 1 日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の歴史文化施設を一体的に管理することで、事業の連携を図った。

1. 施設の概要等

- (1) 所在地 大垣市赤坂町 4527 番地 19 TEL・FAX 71-0950
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造 2 階建（一部鉄骨造）
- (3) 延面積 254.07 m²（1 階：126.25 m²、2 階：127.82 m²）
- (4) 開館年月日 昭和 60 年 11 月 3 日（平成 8 年 4 月 1 日 大垣市へ寄贈）
- (5) 施設内容
1 階 第 2 展示室、收藏庫、倉庫
2 階 事務室、第 1 展示室、倉庫
- (6) 展示内容 ジオラマ「赤坂の海」解説、金生山とは「地質図・航空写真・地質模型等」、失われた世界「図説」、金生山産化石および各地の化石標本
- (7) 開館時間 9：00～17：00（入館は 16：30 まで）
- (8) 休館日 毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
- (9) 入館料
一般 100 円
高校生以下 無料
団体（20 名以上）は半額
- (10) 利用状況 開館日数 252 日

（令和 2 年度）

（単位：人）

個人	団体	無料		合計		入館者 総数
		一般	高校生以下	一般	高校生以下	
1,416	47	624	933	2,087	933	3,020

旧清水家住宅

旧清水家住宅は、中山道赤坂宿のほぼ中央に位置し、主屋は軒高の低い切妻造り2階建てで、古い商家の建物である。

平成24年11月に所有者から建物（主屋・土蔵）と土地の寄付を受け、建物調査を実施。赤坂宿内の現存する建物の中でも最古級の町家遺構であり、様式や技法の観点からも文化的な価値が高いことから、平成25年2月に市重要文化財（建造物）に指定した。

その後、修復工事を行い、歴史的建造物として保全及び公開するとともに、住民等によるまちづくり活動施設として活用している。

1. 施設の概要等

- | | | |
|------------------------|------------------------------------|----------------------------|
| (1) 所在地 | 大垣市赤坂町 2966 番地 1 | TEL 無 |
| (2) 構造 | 木造瓦葺 2 階建（主屋） | |
| (3) 面積 | 敷地面積 452.46 m ² | 延床面積 316.00 m ² |
| (4) 開館年月 | 平成 27 年 4 月 | |
| (5) 施設内容 | 主屋、倉庫（土蔵）、給湯室、便所 | |
| (6) 開館時間 | 9：00～17：00（入館は 16：30 まで） | |
| (7) 開館日 | 土曜日、日曜日及び休日（年末年始を除く） | |
| (8) 入館料・使用料 | 無料 | |
| (9) その他 | 市指定重要文化財「旧清水家住宅」平成 25 年 2 月 21 日指定 | |
| (10) 利用状況
(令和 2 年度) | 開館日数 | 96 日 |

入館者数		合計
一般	高校生以下	
1,111	31	1,142

日本昭和音楽村

1. 概要

日本昭和音楽村は、豊かな自然の中で、音楽を通じた文化的活動とレクリエーション活動の場を提供し、もって音楽による文化の伝承と創造、都市住民との交流を図ることを目的とした複合施設である。

郷土出身で「憧れのハワイ航路」など約4千曲を作曲し“大衆音楽の父”と讃えられている作曲家 江口夜詩の名を冠した「江口夜詩記念館」を中核とし、そのほか、水嶺湖音楽スタジオ、水嶺湖野外ステージ、水嶺湖コテージ、カフェレストランから構成されている。

(1) 所在地等

大垣市上石津町下山 2011 番地 TEL 45-3344

(2) 休館日

毎週水曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）

国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は水曜日に当たるときはその翌日とし、その日が火曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日）

年末年始（12月29日～1月3日）

その他、休館日を変更し、又は臨時に休館することがあります。

2. 江口夜詩記念館

水嶺湖ホール及び江口夜詩メモリアルコーナーからなる中核施設。

(1) 施設の概要

①構造 鉄筋コンクリート造一部木造

②開館年月日 平成6年5月4日

③延床面積 985.00 m²

④施設内容 [水嶺湖ホール]（観客席 249 名）

室内楽専用に設計された音楽主体の多目的ホール。

舞台：面積 78 m²、間口 13.0m、奥行 6.0m、高さ 5.0～7.0m

ピアノ：スタインウェイ C-227・ヤマハ CF（フルコンサート）

附属施設：楽屋 1（小）・2（大）

[江口夜詩メモリアルコーナー]

江口夜詩愛用のピアノや直筆の楽譜などの資料を常設展示しており、夜詩の生涯と昭和歌謡史に触れることができる。

⑤開館時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分（事業での利用時間は午後 9 時まで）

⑥入館料 無料（有料事業開催時は事業の入場料有）

(2) 使用料 (円)

区分		午前	午後	夜間	時間外 1 時間 当たりの超過 料金
		9:00～ 12:00	13:00～ 16:30	17:30～ 21:00	
水嶺湖 ホール	平日	3,000	6,000	9,000	3,000
	土日祝日	5,000	10,000	15,000	3,000
ホール 楽屋	楽屋 1 (小)	300	400	900	300
	楽屋 2 (大)	400	500	1,000	400

- * 付属設備 (グランドピアノ、持込機器) 及び冷暖房は、別途有料。
- * 水嶺湖コテージと同時に使用する場合は施設使用料は使用料×0.9の額。
- * 練習または準備のため舞台のみ使用する場合はホール使用料は使用料×0.6の額。

3. 水嶺湖音楽スタジオ

音楽の練習等にご利用いただける施設。

(1) 施設の概要

- ①構造 鉄筋コンクリート造平屋建
- ②開館年月日 平成 6 年 5 月 4 日
- ③延床面積 96.85 m²
- ④施設内容 [音楽スタジオ]
設備：アップライトピアノ、ドラムセット、PA システムほか

(2) 使用料 (円)

区分		午前	午後	夜間	時間外 1 時間 当たりの超過 料金
		9:00～ 12:00	13:00～ 16:30	17:30～ 21:00	
水嶺湖音楽 スタジオ	平日	1,000	1,500	3,500	700
	土日祝日	1,500	2,000	4,000	1,000

- * 付属設備 (持込機器) は、別途有料。
- * 水嶺湖コテージと同時に使用する場合は施設使用料は使用料×0.9の額。
- * 夜間使用は、水嶺湖ホールの使用者または水嶺湖コテージの使用者に限る。

4. 水嶺湖野外ステージ

野外でのイベントに利用可能なステージ施設。

(1) 施設の概要

- ①構造 木造
- ②設置年月日 平成2年3月28日
- ③施設内容 [野外ステージ]
舞台：間口20.0m、奥行7.0m、高さ5.0～5.8m
- ④利用時間 午前9時～午後4時30分

(2) 使用料（円）

区分		午前	午後	時間外1時間 当たりの超過 料金
		9:00～ 12:00	13:00～ 16:30	
水嶺湖野外ステージ	平日	500	500	300
	土日祝日	1,000	1,000	600

- * 付属設備（持込機器）は、別途有料。
- * 水嶺湖コテージと同時に使用する場合は施設使用料は使用料×0.9の額。
- * 利用期間は、4月1日～12月15日及び3月16日～31日。

5. 水嶺湖コテージ

音楽団体をはじめ各種団体の合宿や研修、家族やグループの親睦等にご利用いただける簡易宿泊施設（全3棟）。

(1) 施設の概要

- ①構造 木造2階建
- ②完成年月日 平成8年3月（A・B棟）平成7年3月（C棟）
- ③面積 90.61㎡（A棟）91.16㎡（B棟）98.50㎡（C棟）
- ④定員 各棟 標準8人・最大10人
- ⑤施設内容 LDK（1）、寝室（3）、トイレ（1）、風呂（1）

(2) 使用料（円）

区分	平日泊	休前日泊
A棟	15,000	20,000
B棟	15,000	20,000
C棟	17,000	22,000

- * 休前日とは、土曜日及び祝日の前日。平日とは、休前日以外の日。
- * リネン代（シーツ、カバー類等）は、別途1人1セットあたり300円。

- * 1棟あたり8人を超える場合は、追加寝具として1人1泊あたり1,000円。
- * 小学生以下の利用は、1人1泊あたり500円を減額。
- * 2連泊以上使用する場合
 - ア 平日泊のみの場合 2泊目以降の平日泊使用料は、使用料×0.5の額
 - イ 平日泊と休前日泊を含む場合 平日泊使用料は、使用料×0.5の額
- * 利用期間は、4月1日～12月15日及び3月16日～31日。

6. カフェレストラン

食堂喫茶室及びフォークニューミュージックの展示室からなる施設。

(1) 施設の概要

- ①構造 鉄筋コンクリート造平屋建
- ②開館年月日 平成7年5月4日
- ③面積 393.80 m²
- ④施設内容 [食堂喫茶室]
「カフェレストラン華ひびき」が入居。
[展示コーナー]
音楽評論家の富澤一誠氏監修によるパネル等の展示。ジュークボックス（1曲100円）で音楽を聴くことも可能。
- ⑤開館時間 午前9時～午後4時30分
- ⑥入館料 無料
- (2) 使用料 食堂喫茶室 月額20,040円

7. 利用状況

令和2年度の施設の貸し出し件数

区分	水嶺湖ホール	水嶺湖 音楽スタジオ	水嶺湖 野外ステージ	水嶺湖コテージ
件数	35	50	11	20

上石津郷土資料館

西は鈴鹿山系、東は養老山系の山々に囲まれ、その中央を揖斐川水系の牧田川が流れる。上石津地域は、そんな自然豊かな地域で、この地域には古くから人が住み、全域から石器が発見できる他、古墳や古寺跡も見ることができる。特に多良地区には、江戸時代を通じて木曾三川の水奉行を勤めた、西高木家陣屋跡（国史跡）がある。

当資料館は、この地に平成5年4月にオープンし、平成16年に増築した。城郭を思わせる石垣や陣屋跡の長屋門も資料館の景観に取り込み、開館に合わせて名古屋大学から移管された二又・山村古墳群出土遺物や、民俗資料、貴重な動植物の剥製や標本も展示し、上石津地域の歴史や文化を総合的に知ることができる施設である。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市上石津町宮237番地1 TEL・FAX 45-3639
- (2) 構造 鉄骨平屋建（旧館）木造平屋建（新館）
- (3) 延面積 908.58㎡
- (4) 完成年月日 平成5年4月、平成16年増築
- (5) 建物内容
旧館 歴史・民俗展示室、収蔵展示室、自然展示室 学習室
新館 エントランス、企画展示室、常設展示室、事務室
- (6) 展示内容
歴史・民俗展示室 上石津のあゆみ：原始～現代、上石津の風俗
自然展示室 町内に生息する動物の標本の展示
収蔵展示室 衣食住の生活用具や交通・運輸・通信など先人の使用した用具の展示
常設展示室 高木家の歴史
企画展示室 テーマを決めて年に数回開催
- (7) 開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- (8) 休館日 毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日にあたるときはその翌日とし、月曜日又は土曜日にあたるときはその翌々日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- (9) 入館料 一般100円 高校生以下は無料 団体（20名以上）は半額
- (10) 利用状況 開館日数 252日
- （単位：人）

個人		団体		減免	計	学習室利用者
大人	小人	大人	小人			
1,989	569	107	77	1,377	4,119	0

墨俣さくら会館

文化の向上を願った文化ホール、体育の増進を図る体育ホール、教育・教養を高める墨俣図書館を核とし、多様なニーズに応えるための多目的施設である。旧墨俣町制施行100周年を記念して建設され、平成15年度には、墨俣図書館を増床(166.56㎡)し、さらに充実を図っている。

なお、会館の名称は公募により決定されたものである。

また、墨俣地域事務所1階にある会議室をさくら会館分館と位置づけて管理している。

1. 施設の概要

- (1)所在地 大垣市墨俣町上宿 510 番地 1 TEL 62-3900
- (2)構造 鉄筋コンクリート造 2階建 一部3階建
- (3)面積 本館 敷地面積 7,924.36㎡ 建築面積 2,356.04㎡
延床面積 3,320.99㎡
- (4)開館年月日 平成6年11月3日
- (5)施設内容 1F 文化ホール(観客席300席)、楽屋1室、和室1室、
展示室1室、収蔵庫、体育ホール、トレーニングジム、
サウナ、スタジオ、更衣室、放送室、幼児室、体育器具庫、
ミーティングルーム、事務室
2F 墨俣図書館、研修室(2室)、展示ロビー
分館 大会議室、集会室2室、和室1室
※分館は、墨俣地域事務所1Fにあり。
- (6)開館時間 午前9時～午後9時半
- (7)休館日 毎週月曜日(その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)
国民の祝日の翌日(その日が日曜日又は月曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が土曜日に当たるときはその翌週の火曜日)
年末年始(12月29日から1月3日)

(8)利用状況 (単位:人)

(令和2年度)

文化ホール	体育ホール	研修室等	合計
1,979	6,701	8,918	17,598

2. 使用料

(1) さくら会館

1階体育ホール

区 分	使用料金
ホ ー ル (幼 児 利 用 室 を 含 む 。)	2時間 1,100円
ミ ー テ ィ ン グ ル ー ム	4時間 540円
ト レ ー ニ ン グ ジ ム	1回 100円
ス タ ジ オ	2時間 540円
シ ャ ワ ー 室	1回 100円
サ ウ ナ	1回 100円

1階文化ホール

区 分	午前	午後	夜間	全日	延長使用料 1時間につき
	午前9時～ 正午	午後1時～ 午後4時	午後5時～ 午後9時30分	午前9時～ 午後9時30分	
ホ ー ル	6,600円	6,600円	9,840円	22,000円	2,200円
楽 屋	320円	320円	440円	1,100円	100円
和 室	320円	320円	440円	1,100円	100円
展 示 室	540円	540円	660円	1,100円	220円

2階

区 分	使用料金
研 修 室 1	2時間 540円
研 修 室 2	2時間 540円

(2) 墨俣さくら会館分館

区 分	使用料金
大 会 議 室	4時間 1,100円
第1集会室、第2集会室、和室	4時間 1室 540円

1. 使用者が営利を目的とした場合の使用料は、この表に定める使用料に5を乗じて得た額とする。
2. 使用者が市内に住所又は勤務先を有する者以外の者である場合の使用料は、この表に定める使用料に3を乗じて得た額とする。
3. 使用時間を算定する場合において1時間未満の端数を生じたときは、これを1時間に切り上げるものとする。

墨俣一夜城（大垣市墨俣歴史資料館）

永禄9年（1566年）、木下藤吉郎（後の豊臣秀吉）が一夜にして築いたと伝えられる墨俣一夜城は、藤吉郎が「天下人」となる出発点となったところとして全国的に知られている。

平成3年4月、この城址に当時の砦的な城ではなく、地域住民の長年の夢であった城郭天守を整え、歴史資料館として建設された。

史実については、昭和52年に愛知県江南市の旧家より代々伝わる前野家文書の中から墨俣一夜城に関する貴重な資料が紹介され、墨俣一夜城の全貌が明らかになる。

館内では、この前野家文書に基づき、墨俣築城と秀吉の歩んだ道を中心とした展示構成とし、秀吉についての学習や研修の場として活用されている。

1. 施設の概要等

- (1) 所在地 大垣市墨俣町墨俣1742番地1 TEL 62-3322
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造 4層6階建 一部3階建
- (3) 面積 本館 敷地面積 1099.07㎡ 建築面積 184.28㎡
延床面積 574.29㎡
- (4) 開館年月日 平成3年4月6日
- (5) 施設内容 1階……郷土展示室（墨俣の歴史）
美濃路墨俣宿や輪中などの郷土の歴史と祭や文化
2階……常設展示室（墨俣築城之巻）と直木賞作家 豊田穰氏の軌跡、前野家古文書「武功夜話」の誕生。一夜城築城から稲葉山城攻めまで
3階……常設展示室（立身出世之巻）
築城後の戦いから天下統一まで ～秀吉のさまざまな顔と秀吉を支えた人たち～
4階……墨俣ギャラリー（私の一夜城）
著名人が語る一夜城、作品展示ギャラリー
5階……展望室（絶景墨俣）
その他……一夜城舞台、照明灯5基（11灯）
- (6) 開館時間 9：00～17：00（入館は16：30まで）
- (7) 休館日 毎週月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が又は月曜日に当たるときはその翌日、その日が土曜日に当たるときはその翌週の火曜日）・年末年始（12月29日から1月3日）
- (8) 入館料 一般200円、高校生以下 無料、団体（20名以上）150円
- (9) 利用状況 開館日数 254日
（令和2年度）

（単位：人）

個人		団体		減免	計
大人	小人	大人	小人		
12,750	2,685	30	86	1,376	16,927

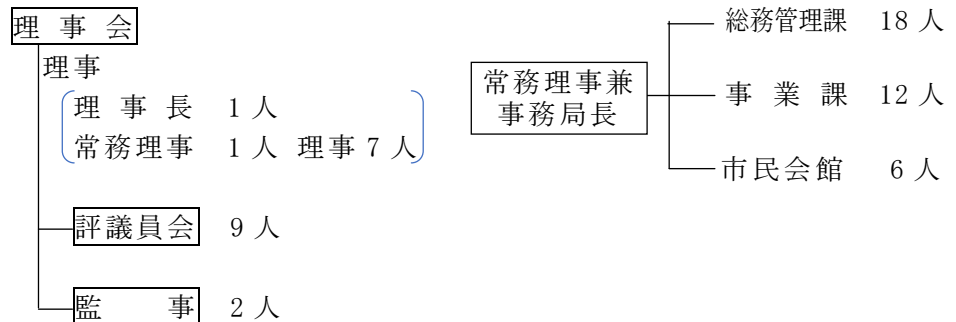
公益財団法人 大垣市文化事業団

- (1) 名 称 公益財団法人 大垣市文化事業団
- (2) 事 務 局 大垣市室本町5丁目51番地 TEL 82-2310
(スイトピアセンター文化会館2階)
- (3) 設 立 平成6年3月23日(平成24年4月1日公益財団法人化)
- (4) 事業開始 平成6年4月1日
- (5) 基本財産 1億円(大垣市出捐金)
- (6) 役 員 理事 9名 監事 2名
- (7) 目 的 大垣市民の自主的かつ個性的な芸術文化活動を促進するとともに、優れた芸術文化を広く市民に提供し、地域に根ざした芸術文化の振興を図り、もって市民文化の発展に寄与することを目的とする。
- (8) 事業内容
- ・市民の文化活動の振興に資する事業
 - ・文化に関する事業の企画及び実施
 - ・大垣市等から受託した文化事業の実施
 - ・大垣市から指定管理者として指定を受けた文化施設等の管理、運営
 - ・大垣市の生涯学習の推進に関する協力・その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(9) 組 織 図

《役員》

《事務局》



(10) 業務内容

- ①総務管理課…法人の運営及び文化会館・学習館の運営に関すること
- ②事 業 課…文化芸術事業の企画及び実施に関すること
- ③市 民 会 館…市民会館の管理運営に関すること

社会体育施設

※：公益財団法人大垣市体育連盟が指定管理者 ※※：青墓町一区自治会が指定管理者

(令和3年4月1日現在)

施設名		敷地面積	競技場面積		収容人数	完成年月
※ 北公園	野球場 (夜間照明完備)	31,843 m ²	両翼 中堅	91.44m 118.86m	8,760	S36. 5
	相撲場	500		89 m ²		S38. 7
	陸上競技場 (夜間照明完備)	15,100		9,161 m ²	1,000	S38. 5
※ 西公園	テニスコート (夜間照明完備)	16,860	軟式専用 砂入人工芝	8面	1,000	H 5. 6
※ 南公園 運動場	サッカー場	14,060		10,665 m ²	3,000	S49. 6
	野球場 (夜間照明完備)	12,496	両翼 中堅	91.40m 115.82m	3,000	S49. 6
	テニスコート (夜間照明完備)	3,493	(全天候型) 硬式専用	4面	—	S49. 6
※ 三城 公園	ソフトボール場 (夜間照明完備)	7,200	両翼・中堅	75m	1,000	S49. 7
	テニスコート	2,897	硬式専用 砂入人工芝	4面	—	S57.11
※杭瀬川野球場		21,207	野球	1面	—	S47. 4
※ 総合 体育館	第1体育館	5,802.05	(フロア)	1,770.89 m ²	1,300	S55. 2
	第2体育館	1,964.71	(フロア)	1,049.07 m ²	—	S55. 2
	第3体育館	820.07	(フロア)	540 m ²	—	S55.12
	テニスコート	3,331	硬軟両用 砂入人工芝	4面	—	S58.11
※大垣市民プール		11,884	(50mプール 日本水泳連盟公認)	6,083 m ²	3,000	H元. 5
※勤労身体障害者等市民プール		6,406.34		968 m ²	1,300	S52. 8
※※野外活動センター		7,066	管理事務所・キャンプ場			S57. 4
※ 浅中公園 総合グラ ウンド	陸上競技場 ・球技場	48,300	(第3種公認)	20,200 m ²	5,000	S62. 9
	野球場	13,381	両翼 中堅	99.5m 122.0m	3,000	H 3. 8
	ソフトボール場 (夜間照明完備)	6,813	両翼 中堅	70m 85m	1,500	H 5. 7
	多目的広場	12,130	芝生	11,500 m ²	1,286	H 8.10
※アーチェリー場		6,000		25人立	—	H 2. 3

施設名		敷地面積	競技場面積		収容人数	完成年月
※赤坂スポーツ公園	多目的運動広場 (芝張)	23,317 m ²	サッカー	大人用2面 子供用4面	—	H 5. 3
	テニスコート	3,214	硬軟両用	4面	—	
	屋内ゲートボール場	1,040	砂入人工芝	2面	—	
※杭瀬川スポーツ公園	野球場	12,830	両翼90.4m	2面	—	H 7. 10
	ソフトボール場	14,768	両翼68.6m	4面	—	
	サッカー場	24,000	大人用2面・子供用4面		—	
※大垣市武道館	第一道場 (剣道場)	1,247	正式試合場	4面	観覧席453	H10. 2
	第二道場 (柔道場)	1,247	正式試合場	4面	観覧席453	
	相撲場	417.6	土俵屋形 練習土俵	1面 1面	観覧席204	
	トレーニング センター	725	トレーニング 機器	34種 57台	200	
	第三道場 (近的弓道場)	1,000	10人立		観覧席74	
	第三道場 (遠的弓道場)	980.2	6人立			
※上石津ふれあいグラウンド	野球場 (夜間照明完備)	31,222 (球場内 11,530)	両翼 中堅	91.0m 115.0m	—	H 8. 10
	ゲートボール場	3,770		4面	—	
※上石津総合体育館		2,886	(フロア)	1,454 m ²	観覧席420	H 6. 11
※上石津庭球場		2,747	(全天候型) 砂入人工芝	2面	—	H 5. 3
墨俣庭球場		2,905.26	(全天候型) 砂入人工芝	2面	—	S58. 10
※大垣城ホール		5,510.36	大ホール	1,500 m ²	観覧席 1,180	S28. 8
			多目的室	465.43 m ²	—	S63. 3
大垣市時山健康増進施設		547.73	屋内運動場	361.61 m ²	—	S62. 1

大垣城ホール

昭和 28 年 8 月に大垣市スポーツセンターとして建設され、多くの市民に親しまれていたが、昭和 63 年 4 月には大改修を機に大垣城ホールと名称を変更した。

当施設には、1,180 人分の観覧席を備えた大ホールを中心として、研修室（卓球場）・多目的室（板敷）・3 つの会議室がある。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において、デモンストレーションとしてのスポーツ行事の「ビリヤード」が開催された。

1. 施設の概要

(1) 所在地 大垣市郭町 2 丁目 53 番地 TEL 75-2665

(2) 改修費 2 億 9,400 万円

(3) 完成年月 昭和 28 年 8 月

昭和 63 年 3 月（改修）

(4) 施設内容

管 理 棟	1 階	玄関ホール、事務室	409.28 m ²
	2 階	会議室、研修室	563.12 m ²
	3 階	多目的室	465.43 m ²
競 技 棟	1 階	大ホール、ステージ、 観覧席（1,180 席）	3,051.81 m ²
	2 階	観覧席廊下	1,020.72 m ²

2. 利用状況

（単位：人）

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
大ホール	96,603	88,089	110,106	99,970	43,966
ステージ	1,210	1,074	1,651	1,220	1,310
多目的室	7,006	7,929	10,278	6,150	4,120
卓球室	10,474	10,794	10,499	8,034	2,288
第 1 会議室	605	901	605	981	325
第 2 会議室	1,456	1,368	1,215	1,412	504
第 3 会議室	90	235	255	400	420
研修室	1,250	1,842	3,420	305	510
ロビー	7,910	14,500	12,265	5,500	520
合計	126,604	126,732	150,294	123,972	53,963

3. 利用料金

区 分			金 額 (円)				
			午 前	午 後	夜 間	全 日	
			9 : 00 ～ 13 : 00	13 : 00 ～ 17 : 00	17 : 00 ～ 21 : 00	9 : 00 ～ 21 : 00	
団 体 利 用	大 ホ ー ル	入 場 料 等 を 徴 収 し な い と き	平 日	3,020 円	6,060 円	6,060 円	13,650 円
			土 曜 日 ・ 日 曜 日 ・ 休 日	4,540 円	9,090 円	9,090 円	20,480 円
	大 ホ ー ル	入 場 料 等 を 徴 収 す る と き	平 日	6,060 円	12,140 円	12,140 円	27,310 円
			土 曜 日 ・ 日 曜 日 ・ 休 日	9,090 円	18,200 円	18,200 円	40,970 円
	多 目 的 的 室	平 日	平 日	990 円	2,010 円	2,010 円	4,540 円
			土 曜 日 ・ 日 曜 日 ・ 休 日	1,500 円	3,020 円	3,020 円	6,820 円
	会 議 室	第 1 会 議 室	第 1 会 議 室	2,510 円	3,270 円	4,150 円	8,980 円
			第 2 会 議 室	1,250 円	1,630 円	2,010 円	4,430 円
			第 3 会 議 室	620 円	750 円	870 円	2,030 円
			研 修 室	2,510 円	3,270 円	4,150 円	8,980 円
ロ ビ ー			990 円	2,010 円	2,010 円	4,540 円	
個 人 利 用	卓 球	大 人	210 円	210 円	210 円	520 円	
		小 学 生	50 円	50 円	50 円	120 円	
		中 学 生					
		高 校 生					
		高 齢 者	100 円	100 円	100 円	260 円	
附 属 設 備 等		附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。					
備 考							
1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。							
2 興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金に 5 を乗じて得た額とする。							
※ 照明設備・・・大ホール／1 灯 1 時間 50 円、ステージ／1 灯 1 時間 20 円、ロビー／1 灯 1 時間 5 円							
※ 冷暖房設備・・・会議室／1 時間 210 円、研修室／1 基・1 時間 210 円 2 基・1 時間 410 円							

総合体育館

総合体育館は、故田口利八氏から西濃運輸創業 50 周年を記念し、体育振興に私財を寄附したい旨の申し入れを受け、スポーツ活動の拠点として、市費と寄附金によって建設された。

当施設は第 1・2・3 体育館、管理棟などから成り、敷地内にはテニスコート、駐車場、自転車置場、屋外トイレなども整備されている。ここではほとんどの室内競技が可能で、各種目の大会・練習会や、各種スポーツ教室などが開催されている。

平成 24 年度に、ぎふ清流国体において「柔道」が、ぎふ清流大会において「卓球」が開催され、平成 25 年度には、全国中学校体育大会の「サッカー(開会式)」が開催された。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市加賀野 4 丁目 62 番地 TEL 78-1122
- (2) 敷地面積 38,143.00 m²
- (3) 延床面積 10,329.27 m²
- (4) 総工費 22 億 2,237 万 4,000 円
- (5) 施設内容

区分	建物構造	建物面積	着工年月日 竣工年月日	工事費	財源内訳
第 1 体育館	鉄筋コンクリート造 2 階建	1 階 4,191.43 m ²		千円	千円
		2 階 1,610.62			
第 2 体育館	〃	1 階 1,894.51	昭和 53.12.27	1,920,000	国庫補助 110,000 地方債 539,900
		2 階 70.20			
管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1,404.97	55.2.11		一般財源 670,100 寄附金 600,000
プロパン庫	〃	12.07			
第 3 体育館	鉄筋コンクリート造 平屋建	820.07	55.5.7	144,289	国庫補助 9,690 地方債 100,000
			55.12.17		
公衆トイレ	〃	51.10		16,975	一般財源 33,804
自転車置場	〃	212.00	55.10.22	16,430	寄附金 100,000
外溝工事	道路、庭園、駐車場		56.2.20	65,800	
テニスコート 及び クラブハウス	砂入人工芝(4面) 鉄筋コンクリート造 平屋建	コート面積 3,331.00	58.7.20	53,180	国庫補助 7,999 一般財源 45,181
			58.11.16		
芝生広場	60m×45m	芝面積 2,700.00	59.5.15	5,700	
			59.6.29		

2. 競技種目及び使用面数

種 目		第 1 体 育 館	第 2 体 育 館	第 3 体 育 館
球	バレーボール	3 (面)	2 (面)	/
	テニス	2	1	
	バスケットボール	2	2	
技	卓球	15	8	
	バドミントン	10	6	
	ハンドボール	1	—	
フェンシング、体操、レスリング・・・・・・・・一式				
トレーニング室 215.75 m ²				

3. 利用状況

(単位：人)

区分	年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
	第 1 体 育 館		51,474	53,439	65,947	44,618
第 2 体 育 館		40,627	40,798	45,895	38,208	24,545
第 3 体 育 館		32,700	33,278	37,870	31,993	21,132
第 1 会 議 室		7,429	6,206	10,062	8,817	5,398
第 2 会 議 室		1,781	2,037	2,708	3,007	1,562
第 3 会 議 室		874	761	1,209	620	431
研 修 室		2,481	3,274	3,593	2,287	842
和 室		53	45	76	71	1
ト レ ー ニ ン グ 室		14,790	13,156	11,906	10,089	4,876
競 技 場 一 般 開 放		3,780	3,710	2,939	3,086	1,246
テ ニ ス コ ー ト		11,127	11,407	10,258	9,875	7,470
合 計		167,116	168,111	192,463	152,671	92,100

4. 利用料金

区 分				金 額 (円)					
				午 前	午 後	夜 間	全 日		
				9:00 ~ 13:00	13:00 ~ 17:00	17:00 ~ 21:00	9:00 ~ 21:00		
総 合 体 育 館	第 1 体 育 館	競 技 場	入 場 料 等 を 徴 収 し な い と き	平 日	全部を利用するもの	3,020円	6,060円	6,060円	13,650円
				土 曜 日 日 曜 日 休 日	2分の1の面積を1単位として利用するもの	1,500円	3,020円	3,020円	6,820円
					3分の1の面積を1単位として利用するもの	990円	2,010円	2,010円	4,540円
					全部を利用するもの	4,540円	9,090円	9,090円	20,480円
				平 日	2分の1の面積を1単位として利用するもの	2,270円	4,540円	4,540円	10,230円
					3分の1の面積を1単位として利用するもの	1,500円	3,020円	3,020円	6,820円
	入 場 料 等 を 徴 収 す る と き	平 日	6,060円	12,140円	12,140円	27,310円			
		土曜日・日曜日・休日	9,090円	18,200円	18,200円	40,970円			
	第 2 体 育 館	競 技 場	入 場 料 等 を 徴 収 し な い と き	平 日	全部を利用するもの	1,500円	3,020円	3,020円	6,820円
				土 曜 日 日 曜 日 休 日	2分の1の面積を1単位として利用するもの	750円	1,500円	1,500円	3,400円
					全部を利用するもの	2,270円	4,540円	4,540円	10,230円
					2分の1の面積を1単位として利用するもの	1,130円	2,270円	2,270円	5,110円
				平 日	全部を利用するもの	3,020円	6,060円	6,060円	13,650円
					土曜日・日曜日・休日	4,540円	9,090円	9,090円	20,480円
	第 3 体 育 館	競 技 場	入 場 料 等 を 徴 収 し な い と き	平 日	全部を利用するもの	870円	1,760円	1,760円	3,980円
				土 曜 日 日 曜 日 休 日	2分の1の面積を1単位として利用するもの	490円	870円	870円	2,030円
					全部を利用するもの	1,380円	2,640円	2,640円	6,030円
					2分の1の面積を1単位として利用するもの	750円	1,380円	1,380円	3,170円
平 日				全部を利用するもの	1,760円	3,530円	3,530円	7,960円	
				土曜日・日曜日・休日	2,770円	5,300円	5,300円	12,050円	

区 分				金 額 (円)				
				午 前	午 後	夜 間	全 日	
				9 : 00 ~ 13 : 00	13 : 00 ~ 17 : 00	17 : 00 ~ 21 : 00	9 : 00 ~ 21 : 00	
総合 体育館	団体 利用	管理 棟	会 議 室	第 1 会 議 室	2,510 円	3,270 円	4,150 円	8,980 円
			第 2 会 議 室	1,630 円	2,390 円	3,020 円	6,350 円	
			第 3 会 議 室	870 円	1,250 円	1,500 円	3,300 円	
		研 修 室	1,630 円	2,390 円	3,020 円	6,350 円		
		和 室	750 円	870 円	990 円	2,370 円		
	個人 利用	トレー ニング室	一般 (1人につき)	150 円	150 円	150 円	410 円	
			中学生 高校生 (1人につき)	50 円	50 円	50 円	120 円	
			一般 (1人につき)	月間利用料金 1,640 円				
		競技場一般公開日	一般 (1人につき)	210 円	210 円	210 円	520 円	
			中学生 高校生 (1人につき)	50 円	50 円	50 円	120 円	
			高齢者 (1人につき)	100 円	100 円	100 円	260 円	
	附 属 設 備 等	附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。						
	備考							
1 「高齢者」とは、満 65 歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。								
2 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。								
3 スポーツ興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金に 5 を乗じて得た額とする。								
4 特別の理由により市長が必要と認めるときは、利用料金を 1 時間単位で計算することができる。この場合において、1 時間未満の端数はこれを 1 時間とし、利用料金に 10 円未満の端数がある場合はこれを切り捨てる。								
5 照明設備、冷暖房設備等については、市長の定める額とする。								

区 分				金 額 (円)		
				午 前	午 後	全 日
				6 : 00 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 19 : 00	6 : 00 ~ 19 : 00
テニ スコ ート	団体 利用	入場料等を 徴収しないとき	1 面	1,500 円	1,500 円	2,420 円
		入場料等を 徴収するとき		4,540 円	4,540 円	7,280 円
	個人 利用	一般 (1人につき)	310 円	310 円	520 円	
		小学生 中学生 (1人につき) 高校生	100 円	100 円	150 円	
		高齢者 (1人につき)	210 円	210 円	340 円	
		一般 (1人につき)	年間定期券 10,550 円			
		小学生 中学生 (1人につき) 高校生	年間定期券 3,510 円			
高齢者 (1人につき)	年間定期券 7,370 円					
備考						
1 「高齢者」とは、満 65 歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。						
2 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。						

大垣市民プール

平成元年5月に競技・レジャーの両機能を併せ持つ施設として建設された。そのため、競技用のプールとレジャー用の他のプールとはそれぞれ別に運用管理できるように設計されている。当施設はウォータースライダーと流水プールを備えており、夏季のレジャー施設として活用されている。加えて、(公財)日本水泳連盟公認9コース50mプール(水球と併用)を有し、水泳選手の競技力の向上に貢献している。

平成11年度に県の補助を受けて50mプールが改修され、平成12年度全国高校総体水泳競技の会場として整備された。また、平成11年度には利用者が累計100万人を突破した。

平成24年度には、ぎふ清流国体において「水球(少年男子)」が開催された。

1. 施設の概要

(1) 所在地	大垣市新田町1丁目1番地	TEL 89-3211
(2) 構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)2階建	
(3) 敷地面積	11,884 m ²	
	建築面積	2,205.6 m ²
	床面積	2,869.3 m ²
	管理棟	739.3 m ²
	50mプール棟	2,102.7 m ²
	屋外トイレ	27.3 m ²
	プールサイド面積	6,083.6 m ²
	50mプール	1,702.8 m ²
	25mプール	715.4 m ²
	レジャープール	3,665.4 m ²

(4) 施設内容

施設		内容
管理棟	管理棟	ホール、ラウンジ、管理事務室、会議室、救護室、休憩室、自販機コーナー、エレベーター、トイレ等
	50mプール棟	一般男女更衣室(3,015人分収容)、選手用更衣室、役員室、事務室、トレーニング室、シャワー室、記録放送室等
プール	50mプール	PCコンクリート製 公認プール(水球併用)9コース 長さ50.01m、幅21.0m、深さ1.5~1.6m (水球部分・・・長さ30.0m、幅21.0m、深さ2.0~2.1m) 水面積1,050.2 m ² 、スタンド約600人、屋根付き
	25mプール	FRP製6コース、長さ25.01m、幅13.0m、深さ0.9~1.1m、水面積325.1 m ²
	流水プール	FRP製、長さ145m、幅5.0m、深さ0.9m、流速0.6~0.8m/秒、水面積726.5 m ²

	施 設	内 容
プ ル	幼児・徒歩プール	FRP製 深さ0.4～0.6m、水面積189.7㎡、すべり台2連型、水遊び噴水
	ウォーターライダー	FRP製 長さ約124m、高さ約14.0m、2基、スライダー速度3～5m/秒
	着水プール	FRP製 深さ0.9m、水面積79.6㎡
	サンド濾過機	処理能力250㎡/h×5台
	その他	日除テント、時計塔、シャワー、洗体槽、水飲みほか

(5) 完成年月日 平成元年5月30日（6月20日オープン）

(6) 総工費 約12億円（一部年金積立金還元融資）

(7) 使用期間 7月1日～8月31日

2. 利用状況

（単位：人）

区分	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 （閉場）
	市民プール		76,078	71,920	72,508	67,585

※令和2年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉場

3. 利用料金

種 別	区 分	使 用 単 位	市 内 料 金	市 外 料 金
個 人 使 用	一 般	1人 1回	300円	600円
		回数券 11枚綴	3,000	
	高 校 生	1人 1回	200	400
		回数券 11枚綴	2,000	
	中 学 生	1人 1回	100	200
	小 学 生	回数券 11枚綴	1,000	
	高 齢 者			
団 体 使 用	引率者のあ る30人以 上の場合	一 般	200	400
		高 校 生	100	200
		小 中 学 生 高 齢 者	50	100
コ イ ン ロ ッ カ ー		1回	100	
備考				
1 「高齢者」とは、満65歳以上の者（年齢を証するものを提示できる者に限る。）をいう。				
2 幼児（小学校就学の始期に達するまでの者をいう。）については、無料とする。ただし、保護者同伴の者に限る。				

勤労身体障害者等市民プール

大垣市と雇用促進事業団が共同出資し、昭和 52 年 8 月に建設された。身体障がい者の方に利用しやすい施設となっている。

車椅子の方も利用できるようスロープを付けた 25m プール、また身体障がい者専用の 20m プール、水深の浅い徒歩プールを備えている。

1. 施設の概要

(1) 所在地 大垣市中ノ江 3 丁目 1 番地 3 (三城公園内) TEL 74-5539

(2) 敷地面積 6,406.34 m²

(3) 総工費 1 億 6,950 万円

雇用促進事業団	97,000 千円
大 垣 市	72,500 千円

(4) 完成年月日 昭和 52 年 8 月 21 日

(5) 施設内容

管 理 棟	面 積	内 容
1 階	459.13 m ²	事務室、管理人室、救護室、 リハビリテーション室、身体障がい者更衣室
2 階	319.35 m ²	一般更衣室

プ ー ル	水 深	内 容
20m×10m	0.7～0.8m	身体障がい者専用、水面積 198.19 m ²
25m×15.2m (7 コース)	1.0～1.2m	軽度身体障がい者用、一般用、水面積 407.20 m ² スロープ設置
徒歩プール	0.4～0.5m	軽度身体障がい者用、一般用、幼児用 水面積 362.93 m ²

(6) 使用期間 7 月 1 日～8 月 31 日

2. 利用状況

(単位：人)

区分		年度				
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度 (閉場)
プ ー ル	身体障がい者	1,546	1,505	1,221	1,147	0
	一 般	12,834	12,594	11,853	10,989	0
合 計		14,380	14,099	13,074	12,136	0

※令和 2 年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉場

3. 利用料金

種別	区分	利用単位	金額	
			市内料金	市外料金
身体障がい者	県内	1人1回	無料	
	県外	1人1回	下記（市内料金）の個人利用 または団体利用の利用料金の半額	
個人使用	一般	1人1回	200円	400円
		回数券 11枚綴	2,000円	—
	高校生	1人1回	100円	200円
		回数券 11枚綴	1,000円	—
	小学生 中学生 高齢者	1人1回	50円	100円
		回数券 11枚綴	500円	—
団体使用 (引率者のある 30人以上の場合)	一般	1人	150円	300円
	高校生	1人	70円	140円
	小学生 中学生 高齢者	1人	30円	60円
備考				
1 「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。				
2 幼児(小学校就学の始期に達するまでの者をいう。)については、無料とする。ただし、保護者同伴の者に限る。				
3 身体障がい者の介護者については、無料とする。(※ 障がい者1人につき、介護者1人)				

浅中公園総合グラウンド

浅中公園総合グラウンドは、多目的運動公園であり、準県営施設として機能している。市民からは愛称「アスピック」の名で親しまれている。

中心施設はメインスタンドを備えた全天候型陸上競技場・球技場（(公財)日本陸上競技連盟第3種公認）である。そのほか敷地内には野球場、ソフトボール場、多目的広場（サッカー・ラグビー等に利用）が整備されている。

平成20・21年度、平成26年度及び令和元年度には、第3種公認陸上競技場としての機能を満たすため、陸上競技場・球技場の全面改修工事を行った。平成23年度には、陸上競技場のベンチ改修工事、野球場の芝生改修工事を行った。平成26年度には、ソフトボール場に夜間照明を設置した。

平成24年度には、ぎふ清流国体において「サッカー（成年男子・女子）」、「ソフトボール（成年女子）」、ぎふ清流大会において「サッカー」が開催され、平成25年度には、全国中学校体育大会の「サッカー」が開催された。

また、令和元年度には、日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会において、「サッカー」が開催された。

1. 施設の概要

◎陸上競技場・球技場

(1) 所在地 大垣市浅中2丁目11番地1 TEL 89-7744

(2) 面積 48,300 m²

(3) 施設内容

施設	面積	内容
陸上競技場・球技場	20,200 m ² 1周400m 8コース 直送路115m	ハンマー、円盤、砲丸、棒高跳び、3,000m 障害、走り幅跳び、サッカー、ラグビー等
メインスタンド	1階 1,322 m ² 2階 761 m ² 3階 513 m ² 収容人員 3,000人 (身体障がい者席1か所10人)	(鉄筋コンクリート一部鉄骨造3階建) 管理事務所、記録放送室、本部役員室、選手控え室、会議室、更衣室、器具庫、トイレ等
芝生スタンド	1,850 m ² 収容人員 2,000人	延長 335m 選手控え室 2か所 国旗掲揚塔 1か所 (29本)
園路広場	メインスタンド前 広場 6,770 m ² 芝生広場 3,550 m ²	園路延長 450m、幅員 5m 時計 1基
駐車場	5,400 m ²	バス 30台、普通自動車 140台
その他の施設		シンボルタワー（時計塔） 1基 トイレ 2か所
中央道路		延長 208m 全幅員 13m 2車線 車道 8m 歩道 3.5m 植樹帯 1.5m

(4) 完成年月 昭和 62 年 9 月 当初 平成 22 年 3 月 改修

(5) 総工費 14 億 7,000 万円

◎野球場

(1) 所在地 大垣市浅中 2 丁目 69 番地 TEL 89-7744

(2) 総敷地面積 35,475 m²

(3) 施設内容

施設	面積	内容
野球場	グラウンド面積 13,381 m ² (外野芝張)	両翼 99.5m、中堅 122.0m

(4) 完成年月 平成 3 年 8 月

(5) 総工費 3 億 8,500 万円

◎ソフトボール場

(1) 所在地 大垣市西大外羽 4 丁目地内 TEL 89-7744

(2) 施設内容

施設	面積	内容
ソフトボール場	グラウンド面積 6,813 m ² (外野芝張)	観戦スタンド(206席)、夜間照明 両翼 70m、中堅 85m

(3) 完成年月 平成 5 年 7 月 当初 平成 27 年 2 月 改修 (夜間照明)

(4) 総工費 (当初) 1 億円

◎多目的広場

(1) 所在地 大垣市大外羽 4 丁目地内 TEL 89-7744

(2) 施設内容

施設	面積	内容
芝生広場	11,500 m ²	全天候走路 (ウレタン) 100m×3 コース 国旗掲揚塔 1 か所 (5 本) 防球ネット (高さ 6m、延長 78m) 2 か所 ベンチ 10 基
多目的広場 スタンド	1 階 286 m ² 2 階 384 m ² 収容人員 598 人	(鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2 階建) 控え室、更衣室、トイレ、器具庫等
芝生スタンド	収容人員 344 人 688 人	

(3) 完成年月 平成 8 年 10 月

2. 利用状況

(単位：人)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
陸上競技場・球技場	20,974	20,831	23,819	23,860	8,229
野 球 場	11,175	12,258	10,833	11,746	6,710
ソフトボール場	10,577	12,318	12,910	10,904	7,553
多目的広場	11,480	11,050	12,380	13,710	9,202
合 計	54,206	56,457	59,942	60,220	31,694

3. 利用料金

区分	金 額 (円)			
	午 前	午 後	全 日	
	8 : 30 ~ 13 : 00	13 : 00 ~ 17 : 00	8 : 30 ~ 17 : 00	
陸 上 競技場 ・球技場	入場料等を徴収しないとき	12,640 円	12,640 円	20,230 円
	入場料等を徴収するとき	37,940 円	37,940 円	60,710 円
	会 議 室	3,150 円	3,150 円	5,050 円
	記 録 室 ・ 放 送 室	1,250 円	1,250 円	2,010 円
	本 部 役 員 室	1,500 円	1,500 円	2,420 円
	更 衣 室 (1 室 に つ き)	1,500 円	1,500 円	2,420 円
	ト レ ー ニ ン グ 室	1,500 円	1,500 円	2,420 円
	附 属 設 備 等	附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。		
	備考			
	1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。			

	区 分	金 額 (円)						全 日
		午 前			午 後			
		6 : 00 ~ 8 : 10	8 : 10 ~ 10 : 20	10 : 20 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 14 : 40	14 : 40 ~ 16 : 50	16 : 50 ~ 19 : 00	
野球場	入場料等を徴収しないとき	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	7,280円
		3,780円			3,780円			
	入場料等を徴収するとき	4,540円	4,540円	4,540円	4,540円	4,540円	4,540円	21,840円
		11,370円			11,370円			
	本 部 室	2,510円			2,510円			4,020円

	区 分	金 額 (円)							全 日
		午 前			午 後			夜 間	
		6 : 00 ~ 8 : 10	8 : 10 ~ 10 : 20	10 : 20 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 14 : 40	14 : 40 ~ 16 : 50	16 : 50 ~ 19 : 00	19 : 00 ~ 21 : 00	
ソフトボール場		1,250円	1,250円	1,250円	1,250円	1,250円	1,250円	1,250円	7,090円
		3,150円			3,150円			1,250円	

備考

1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。

※放送設備・・・1式 午前、午後 各1回につき 1,250円

※照明設備(ソフトボール場のみ)・・・2時間 2,200円 1時間 1,100円

	区 分	金 額 (円)						全 日
		午 前			午 後			
		6 : 00 ~ 8 : 10	8 : 10 ~ 10 : 20	10 : 20 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 14 : 40	14 : 40 ~ 16 : 50	16 : 50 ~ 19 : 00	
多目的広場	入場料等を徴収しないとき	3,780円	3,780円	3,780円	3,780円	3,780円	3,780円	18,200円
		9,480円			9,480円			
	入場料等を徴収するとき	11,370円	11,370円	11,370円	11,370円	11,370円	11,370円	54,640円
		28,450円			28,450円			
	会 議 室	3,150円			3,150円			5,050円
	附属設備等	附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。						

備考

1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。

北公園

北公園は、昭和 36 年に整備され、同年 5 月には野球場が、昭和 38 年には陸上競技場及び相撲場が建設された。総敷地面積は 47,443 m²である。

野球場は、夜間照明・スコアボード(LED)・放送設備を完備した収容人員 8,760 人の本格的な球場で、硬式野球にも利用できる。陸上競技場は全天候型で夜間照明もあり、練習を中心に利用されている。相撲場は屋根付で公式試合にも練習試合にも利用できる。

野球場は平成 21 年度にスコアボードの改修、ブルペンの増設及び防球ネットの増設などの施設改修、相撲場は平成 23 年度に上屋改築工事及び土俵整備工事、陸上競技場は平成 25・26 年度にトラック等の全面改修を行なった。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において「軟式野球(成年男子)」が、平成 26 年度には、本市初の国際試合「大垣国際女子ソフトボール大会～OGAKI CUP～」、平成 27 年度には、「2015 JAPAN CUP 国際女子ソフトボール大会 in 大垣」、平成 30 年度には、「日本女子ソフトボール 1 部リーグ」が開催された。また、令和元年度には、日本スポーツマスターズ 2019 ぎふ清流大会において、「軟式野球」が開催された。

1. 施設の概要

◎北公園野球場

- (1) 所在地 大垣市八島町 2247 番地 TEL 75-4544
 (2) 敷地面積 31,843 m²
 (3) 施設内容

施設	面積等	内容
グラウンド	13,000 m ²	外野芝張 両翼 91.44m、中堅 118.86m
メインスタンド	1,500 m ² 収容人員 2,860 人	(鉄筋コンクリート造 2 階建) 管理事務所、本部室、記者室、記録放送室、会議室、更衣室、医務室、器具庫、トイレ、倉庫
内野スタンド	収容人員 4,040 人	鉄筋コンクリート造 階段スタンド 12 段(カラーベンチ)
外野スタンド	収容人員 1,860 人	芝生 10m×162m
バックスクリーン スコアボード	248 m ²	鉄筋コンクリート造 4 階建 高さ 20m フルカラーLED 方式表示
駐車場		普通自動車 104 台(陸上競技場と併用)

- (4) 完成年月 昭和 36 年 5 月 当初
 昭和 58 年 10 月 改修(夜間照明)
 昭和 62 年 6 月 改修(メインスタンドほか改築)
 平成 22 年 3 月 改修(スコアボードの改修ほか)
 平成 27 年 6 月 改修(トイレの洋式化)
 (5) 総工費(当初) 4 億 5,800 万円

◎北公園陸上競技場

(1) 所在地 大垣市八島町 2247 番地 TEL 75-4544

(2) 敷地面積 15,100 m²

(3) 施設内容

施設	面積等	内容
トラック	3,880 m ² 1周 300m 8コース 直走路 115m	全天候型 走幅跳、三段跳助走路 (1.37m×60.3m) 走高跳 (1.06m×43.0m)
フィールド	5,281 m ²	芝生 一部全天候型
メインスタンド		全屋根付鉄筋コンクリート造 2階建 1階 本部室、用具室 2階一部 階段スタンド
芝生スタンド	402 m ² 収容人員 500人	
駐車場		普通乗用車 104台 (野球場と併用)
その他		器具庫、トイレ

(4) 完成年月 昭和 38 年 5 月 当初

平成 2 年 3 月 改修 (スタンドほか改築)

平成 26 年 8 月 改修 (トラック等の改修)

平成 27 年 6 月 改修 (トイレの洋式化)

(5) 総工費 (当初) 3 億 8,000 万円

◎北公園相撲場

(1) 所在地 大垣市八島町 2247 番地 TEL 75-4544

(2) 敷地面積 500 m²

(3) 完成年月 昭和 38 年 7 月 当初

平成 24 年 1 月 改築

2. 利用状況

(単位：人)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
野球場	25,724	25,657	39,919	27,386	15,557
陸上競技場	47,667	49,823	47,781	46,940	35,416
相撲場	21	0	65	0	0
合計	73,412	75,480	87,765	74,326	50,973

3. 利用料金

	区 分	金 額 (円)								
		午 前			午 後			夜 間	全 日	
		6 : 00 ~ 8 : 10	8 : 10 ~ 10 : 20	10 : 20 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 14 : 40	14 : 40 ~ 16 : 50	16 : 50 ~ 19 : 00	19 : 00 ~ 21 : 00	6 : 00 ~ 21 : 00	
野 球 場	入場料等を徴収 しないとき	2,510円	2,510円	2,510円	2,510円	2,510円	2,510円	2,510円	2,510円	13,900円
		6,310円			6,310円					
	入場料等を徴収 するとき	7,570円	7,570円	7,570円	7,570円	7,570円	7,570円	7,570円	7,570円	41,720円
		18,960円			18,960円					
	会 議 室	3,150円			3,150円			3,780円	9,090円	
	審 判 室	1,250円			1,250円			1,250円	3,020円	
	記 録 室・放 送 室	1,250円			1,250円			1,250円	3,020円	
	本 部 室	1,250円			1,250円			1,250円	3,020円	
	記 者 室	1,250円			1,250円			1,250円	3,020円	
	更衣室(1室につき)	1,250円			1,250円			1,250円	3,020円	
	控室(1室につき)	1,250円			1,250円			1,250円	3,020円	
	ス コ ア ボ ー ド	6,310円			6,310円			6,310円	15,170円	
	備考									
1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料 金に2を乗じて得た額とする。										
2 スポーツ興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金の5を乗じて得た 額とする。										
※ 証明設備・・・2時間(全灯)8,530円 (半灯)4,260円										
	区 分	金 額 (円)								
		午 前	午 後	夜 間	全 日					
		6 : 00 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 19 : 00	19 : 00 ~ 21 : 00	6 : 00 ~ 21 : 00					
陸 上 競 技 場	団 体 利 用	1,250円	1,250円	1,250円	3,020円					
	個 人 利 用	1回 210円								
		一般(1人につき)	回数券 11枚綴 2,100円 年間定期券 21,120円							
	小 学 生 ・ 中 学 生 ・ 高 校 生 ・ 高 齢 者 (1 人 に つ き)	1回 50円								
		回数券 11枚綴 500円 年間定期券 5,280円								
備考										
1 「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。										
2 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金の2 を乗じて得た額とする。										
※ 放送設備・・・1式 午前、午後、夜間 各1回につき 2,510円										
相 撲 場	利 用 料 金			使 用 時 間						
	無 料			6 : 00 ~ 19 : 00						

南公園運動場

南公園運動場は大垣農業高校の移転に伴い、その跡地を昭和 49 年に整備したものである。現在、サッカー場、野球場、テニスコート 4 面がある。敷地総面積は 31,249 m²である。

野球場、テニスコート（全天候型硬式専用）は夜間照明を完備している。

平成 23 年度には、サッカー場の芝生舗装工事、野球場の内野グラウンド改修工事を行った。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において「サッカー（成年男子・女子）」が、平成 25 年度には、全国中学校体育大会の「サッカー」が開催された。

令和元年度には、野球場及びサッカー場に防球ネットを設置した。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市禾森町 6 丁目 1468 番地 4 TEL 75-4543
- (2) 敷地総面積 31,249 m²
- (3) 施設内容

施設	内容
管理棟	事務室、会議室 建物面積 126 m ²
野球場	両翼 91.40m 中堅 115.82m（夜間照明有）
テニスコート	全天候型 4 面（夜間照明有）
サッカー場	競技面積 10,665 m ²

2. 利用状況

（単位：人）

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
野球場	14,018	14,749	14,061	13,571	9,492
サッカー場	7,309	5,715	9,706	6,635	3,330
テニスコート	8,769	9,409	4,930	9,156	7,563
会議室	679	727	543	618	321
合計	30,775	30,600	29,240	29,980	20,706

3. 利用料金

野球場	区分	金額（円）							
		午前			午後			夜間	全日
		6:00～8:10	8:10～10:20	10:20～12:30	12:30～14:40	14:40～16:50	16:50～19:00	19:00～21:00	6:00～21:00
入場料等を徴収しないとき		1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	8,330円
		3,780円			3,780円				
入場料等を徴収するとき		4,540円	4,540円	4,540円	4,540円	4,540円	4,540円	4,540円	25,030円
		11,370円			円				
※放送設備…1式 午前、午後、夜間 各1回につき 1,250円 ※照明設備…2時間 2,770円									

サ ツ カ ー 場	区 分		金 額 (円)						
			午 前			午 後			全 日
			6 : 00 ~ 8 : 10	8 : 10 ~ 10 : 20	10 : 20 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 14 : 40	14 : 40 ~ 16 : 50	16 : 50 ~ 19 : 00	6 : 00 ~19 : 00
	入 場 料 等 を 徴 収 し な い と き		1,500 円	1,500 円	1,500 円	1,500 円	1,500 円	1,500 円	7,280 円
			3,780 円			3,780 円			
	入 場 料 等 を 徴 収 す る と き		4,540 円	4,540 円	4,540 円	4,540 円	4,540 円	4,540 円	21,840 円
		11,370 円			11,370 円				
テ ニ ス コ ー ト	区 分		金 額 (円)						
			午 前	午 後	夜 間	全 日			
			6 : 00 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 17 : 00	17 : 00 ~ 21 : 00	6 : 00 ~ 21 : 00			
	団 体 利 用	入 場 料 等 を 徴 収 し な い と き		1 面	1,500 円	1,500 円	1,500 円	3,630 円	
		入 場 料 等 を 徴 収 す る と き			4,540 円	4,540 円	4,540 円	10,910 円	
	個 人 利 用	当 日	一般(1人につき)		310 円	310 円	310 円	730 円	
			小学生/中学生/高校生(1人につき)		100 円	100 円	100 円	260 円	
			高齢者(1人につき)		210 円	210 円	210 円	480 円	
		年 間 定 期 券	一般(1人につき)		10,550 円		13,200 円		
			小学生/中学生/高校生(1人につき)		4,400 円				
高齢者(1人につき)			7,370 円		9,240 円				
※照明設備・・・個人利用(1人)2時間 70円									
会 議 室		金 額 (円)							
		午 前	午 後	夜 間	全 日				
		9 : 00 ~ 13 : 00	13 : 00 ~ 17 : 00	17 : 00 ~ 21 : 00	9 : 00 ~ 21 : 00				
		600 円	1,210 円	1,210 円	2,730 円				
		※冷暖房設備・・・1時間 210円							
備考									
1 「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。									
2 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金の2を乗じて得た額とする。									

西公園

西公園は都市計画公園の一つである。約 17,000 m²の公園敷地内に夜間照明完備のテニスコート 8 面、管理棟がある。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市日の出町 2 丁目 69 番地 1 TEL 81-2886
 (2) 敷地面積 16,860 m²
 (3) 施設内容 砂入人工芝 8 面(軟式専用)、スタンド 1,000 人収容、トレーニング室

2. 利用状況

(単位：人)

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
テニスコート	49,753	48,837	49,375	43,789	26,895
トレーニング室	760	1,018	1,193	1,171	184
合計	50,513	49,855	50,568	44,960	27,079

3. 利用料金

区 分				金 額 (円)				
				午 前	午 後	夜 間	全 日	
				6 : 00 ~ 12 : 30	12 : 30 ~ 17 : 00	17 : 00 ~ 21 : 00	6 : 00 ~ 21 : 00	
テ ニ ス コ ー ト	団体 利用	入場料等を徴収しないとき		1 面	1,500 円	1,500 円	1,500 円	3,630 円
		入場料等を徴収するとき			4,540 円	4,540 円	4,540 円	10,910 円
	個人 利用	当 日	一般 (1 人につき)		310 円	310 円	310 円	730 円
			小学生・中学生・高校生 (1 人につき)		100 円	100 円	100 円	260 円
			高齢者 (1 人につき)		210 円	210 円	210 円	480 円
		年 間 定 期 券	一般 (1 人につき)		10,550 円		13,200 円	
			小学生・中学生・高校生 (1 人につき)		4,400 円			
			高齢者 (1 人につき)		7,370 円		9,240 円	
	ト レ ー ニ ン グ 室	個人 利用	区 分			9 : 00~13 : 00	13 : 00~17 : 00	17 : 00~21 : 00
当 日			一般 (1 人につき)		150 円	150 円	150 円	410 円
			中学生・高校生 (1 人につき)		50 円	50 円	50 円	120 円
月 間 定 期 券			一般 (1 人につき)		1,640 円			
			中学生・高校生 (1 人につき)		540 円			
備考								
1 「高齢者」とは、満 65 歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。								
2 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。								
※ 放送設備・・・1 式 午前、午後、夜間 各 1 回につき 1,250 円								
※ 照明設備・・・個人利用 (1 人) 1 時間 70 円 団体利用【大会のみ】(1 面) 1 時間 630 円								

三城公園

公園敷地内に夜間照明完備のソフトボール場、テニスコート4面が整備されている。総合体育館、勤労身体障害者等市民プールと隣接しており、相互の施設と連携した催し物が可能となっている。

1. 施設の概要

◎ソフトボール場

- (1) 所在地 大垣市加賀野5丁目49番地1 TEL 78-1122
 (2) 敷地面積 7,200㎡ (両翼・中堅 75m)

◎テニスコート

- (1) 所在地 大垣市中ノ江3丁目1番地3 TEL 78-1122
 (2) 敷地面積 2,897㎡ 砂入人工芝4面(硬式専用)

2. 利用状況

(単位：人)

区分	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ソフトボール場		9,195	10,004	17,172	12,977	9,687
テニスコート		14,780	14,241	14,704	14,668	12,658
合計		23,975	24,245	31,876	27,645	22,345

3. 利用料金

ソフトボール場	金額(円)								
	午前			午後			夜間	全日	
	6:00～8:10	8:10～10:20	10:20～12:30	12:30～14:40	14:40～16:50	16:50～19:00	19:00～21:00	6:00～21:00	
	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,940	
	3,150			3,150			1,250	6,940	
テニスコート	区分				金額(円)				
					午前	午後	全日		
					6:00～12:30	12:30～19:00	6:00～19:00		
	団体利用	入場料等を徴収しないとき			1面	1,500	1,500	2,420	
		入場料等を徴収するとき				4,540	4,540	7,280	
	個人利用	一般(1人につき)				310	310	520	
		小学生・中学生・高校生(1人につき)				100	100	150	
		高齢者(1人につき)				210	210	340	
一般(1人につき)				年間定期券 10,550					
小学生・中学生・高校生(1人につき)				年間定期券 3,510					
高齢者(1人につき)				年間定期券 7,370					

備考

- 「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。
- 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金の2を乗じて得た額とする。

※ 照明設備……2時間 3,190円(ソフトボール場のみ)

アーチェリー場

平成2年に整備された東海地区でも有数のアーチェリー競技場である。射程の調整が可能な的台28台、信号機付放送設備、自動得点集計設備等、大会の開催に必要な設備がそろっている。

1. 施設の概要

(1) 所在地 大垣市福田町488番地

(2) 敷地面積 7,283 m²

(3) 施設内容

施設	面積等	内容
アーチェリー場	幅 50m 長さ 120m 面積 6,000 m ²	25人立(50人立も可) 男子 90m、70m、50m、30m 女子 70m、60m、50m、30m 信号機付(コントローラー)放送設備、 自動得点集計設備、的台28台、畳120枚
管理棟	幅 5.46m 長さ 29.28m	管理人室
駐車場		普通乗用車 50台

(4) 完成年月日 平成2年3月26日

(5) 総工費 3,200万円

2. 利用状況

(単位：人)

区分 \ 年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
アーチェリー場	4,238	4,186	5,632	3,266	1,695

3. 利用料金

区分	金額(円)		
	午前	午後	全日
	9:00～13:00	13:00～17:00	9:00～17:00
団体利用	6,310円	6,310円	10,110円
個人利用	310円	310円	520円
会議室(1室につき)	1,250円	1,250円	2,010円
放送室	1,250円	1,250円	2,010円
備考	1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。 ※自動得点集計装置……1式 午前、午後 各1回につき 6,310円 ※放送設備………1式 午前、午後 各1回につき 1,250円		

赤坂スポーツ公園

平成 5 年 3 月に市民の健康増進を目的として整備された。

23,317 m²の多目的グラウンドを中心として、テニスコート、屋内ゲートボール場、児童遊園地を備えている。また、これらの施設を取り囲むように長さ 840m、幅 5m の藤棚と歩道が設けられており、ジョギングやウォーキングの場としても活用できる。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において、「サッカー（成年男子・女子）」が、平成 25 年度には、全国中学校体育大会において、「サッカー」が開催された。

1. 施設の概要

(1) 所在地 大垣市草道島町 40 番地 1 TEL 71-5080

(2) 敷地面積 44,205 m²

(3) 施設内容

施設	面積	内容
多目的運動広場	23,317 m ² (芝張)	サッカー場 (大人用 2 面、子ども用 4 面)
テニスコート	3,214 m ²	砂入人工芝 4 面
屋内ゲートボール場(すぱーく大垣)	1,040 m ²	砂入人工芝 15m×20m 2 面

(4) 完成年月 平成 5 年 3 月

(5) 総工費 17 億 4,300 万円

2. 利用状況

(単位：人)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
多目的運動広場	18,112	17,390	18,436	17,835	11,250
テニスコート	7,976	7,890	7,244	6,851	6,941
屋内ゲートボール場	16,931	16,922	17,381	18,404	13,910
合 計	43,019	42,202	43,061	43,090	32,101

3. 利用料金

	区 分			金 額 (円)										
				午 前		午 後		全 日						
				6 : 00 ~ 12 : 30		12 : 30 ~ 19 : 00		6 : 00 ~ 19 : 00						
団体 利用	入場料等を徴収しないとき		1面	1,500円		1,500円		2,420円						
	入場料等を徴収するとき			4,540円		4,540円		7,280円						
テ ニ ス コ ー ト 個 人 利 用	当 日	一般 (1人につき)		310円		310円		520円						
		小学生・中学生・高校生 (1人につき)		100円		100円		150円						
		高齢者 (1人につき)		210円		210円		340円						
	年 間 定 期 券	一般 (1人につき)		10,550円										
		小学生・中学生・高校生 (1人につき)		3,510円										
		高齢者 (1人につき)		7,370円										
多 目 的 運 動 広 場	区 分			金 額 (円)										
				午 前		午 後		全 日						
	6 : 00 ~ 8 : 10		8 : 10 ~ 10 : 20		10 : 20 ~ 12 : 30		12 : 30 ~ 14 : 40		14 : 40 ~ 16 : 50		16 : 50 ~ 19 : 00		6 : 00 ~ 19 : 00	
	全 面		3,020円		3,020円		3,020円		3,020円		3,020円		14,560円	
	1 面 (20m×25m)		310円		310円		310円		310円		310円		1,500円	
備考														
1 「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。														
2 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。														

杭瀬川スポーツ公園

杭瀬川の広大な河川敷を利用し、平成4年度から3ヵ年かけて整備し、サッカー場2面、野球場2面、ソフトボール場4面の利用が可能である。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市野口町1654番地1(杭瀬川河川敷)
 (2) 供用開始 平成7年10月
 (3) 施設内容

施設	面積等	内容
野球場	1面当たり 6,415 m ²	両翼90.4m 中堅110m 2面利用可能 芝生一部クレイ
ソフトボール場	1面当たり 3,692 m ²	両翼68.6m 中堅75m 4面利用可能 芝生一部クレイ
サッカー場	1面当たり 12,000 m ²	一般2面(子ども4面) 全面芝生

2. 利用状況

(単位：人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
野球場	7,770	6,224	6,939	5,724	4,063
ソフトボール場	8,899	7,703	8,938	8,456	3,812
サッカー場	17,545	22,281	19,888	20,810	9,290
合計	34,214	36,208	35,765	34,990	17,165

3. 利用料金

区分		金額(円)						
		午前			午後			全日
		6:00～ 8:10	8:10～ 10:20	10:20～ 12:30	12:30～ 14:40	14:40～ 16:50	16:50～ 19:00	6:00～ 19:00
団体 利用	野球場	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	7,280円
		3,780円			3,780円			
	ソフトボール場	1,250円	1,250円	1,250円	1,250円	1,250円	1,250円	6,060円
		3,150円			3,150円			
	サッカー場	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	7,280円
		3,780円			3,780円			
個人利用		無料						
備考								
1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。								

大垣市武道館

伝統的な日本建築をイメージしつつ、武道振興の中核となる施設として平成 10 年 6 月にオープンした。

柔道、剣道、弓道、空手等の道場と相撲場に加え、トレーニングセンターを併設し、一般市民も利用できる施設となっている。当センターでは市民の体力づくりのため、定期的にエアロビクス等の健康教室を開いている。

平成 12 年度には全国高校総体の「剣道」が、平成 24 年度にはぎふ清流国体において「フエンスィング」が開催された。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市米野町 2 丁目 1 番地 1 TEL 88-2550
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨構造）地上 3 階 塔屋 1 階
- (3) 面積 建築面積 7,936.17 m²
延床面積 10,926.19 m²
- (4) 施設内容

階	室名	面積	施設細目
1	第一道場 (剣道場)	58×21.5m=1,247 m ²	・正式試合場 4 面 (なぎなた 4 面) ・観覧席 453 席 ・ロールバックスタンド設置
	第二道場 (柔道場)	58×21.5m=1,247 m ²	・正式試合場 4 面 ・観覧席 453 席 ・ロールバックスタンド設置 ・タタミ敷 535.5 畳
	相撲場	23.2×18m=417.6 m ²	・屋内 1 面 正式試合土俵屋形 審判席 観覧席 204 席 ・屋外 1 面 練習土俵
	トレーニングセンター	25×29m=725 m ²	・収容能力約 200 人 (同時使用) ・体力測定 ・各種トレーニング機器
2	第三道場 近的弓道場	25×40m=1,000 m ²	・10 人立 (28m) ・看的倉庫 審判席 役員席 ・観覧席 74 席 ・射場 天井高 4.2m
3	第三道場 遠的弓道場	980.2 m ²	・6 人立 (60m) ・看的倉庫 審判席 役員席 ・射場 天井高 4.2m
	会議室	第 1 会議室 99.0 m ² 第 2 会議室 69.6 m ² 第 3 会議室 31.9 m ² 第 4 会議室 31.9 m ²	・第 1 会議室 (定員 48 人) ・第 2 会議室 (定員 30 人) ・第 3 会議室 (定員 10 人) ・第 4 会議室 (定員 15 人)

- (5) 駐 車 場 581 台 (うち身体障がい者用 4 台)
 (6) 完成年月日 平成 10 年 2 月 28 日 (6 月 15 日オープン)
 (7) 総 工 費 47 億 8,023 万円

2. 利用状況

(単位：人)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
第一道場	36,484	36,665	37,866	30,780	13,962
第二道場	34,011	30,594	34,016	31,788	11,251
第三道場(近的)	7,392	7,642	7,825	8,727	11,019
第三道場(遠的)	465	807	1,192	679	156
屋内相撲場	3,415	3,830	3,870	3,410	2,949
屋外相撲場	250	350	480	270	0
トレーニングセンター	90,067	90,809	85,950	70,623	17,910
第 1 会議室	2,115	2,015	2,495	1,795	413
第 2 会議室	645	820	872	650	95
第 3 会議室	89	110	324	80	13
第 4 会議室	135	172	180	145	113
合 計	175,068	173,814	175,070	148,947	57,881

3. 利用料金

区 分				金 額 (円)				
				午 前	午 後	夜 間	全 日	
				9 : 00 ~ 13 : 00	13 : 00 ~ 17 : 00	17 : 00 ~ 21 : 00	9 : 00 ~ 21 : 00	
第一道場・第二道場	団体 利用	入場料等を徴 収しないとき	平 日	全部を利用するもの	1,970 円	3,930 円	3,930 円	8,840 円
				4分の1の面積を1単位 として利用するもの	490 円	980 円	980 円	2,210 円
			土曜日 日曜日 休 日	全部を利用するもの	2,930 円	5,900 円	5,900 円	13,240 円
				4分の1の面積を1単位 として利用するもの	730 円	1,470 円	1,470 円	3,310 円
		入 場 料 等 を 徴 収 す る と き	平 日		3,930 円	7,870 円	7,870 円	17,680 円
			土曜日・日曜日・休日	5,860 円	11,810 円	11,810 円	19,860 円	
	個 人 利 用	当 日	一 般	310 円	310 円	310 円	930 円	
			高校生以下	100 円	100 円	100 円	300 円	

区 分				金 額 (円)				
				午 前	午 後	夜 間	全 日	
				9 : 00 ~ 13 : 00	13 : 00 ~ 17 : 00	17 : 00 ~ 21 : 00	9 : 00 ~ 21 : 00	
第三道場	団体利用	入場料等を徴収しないとき	平 日	1,000 円	2,020 円	2,020 円	4,530 円	
			土曜日・日曜日・休日	1,500 円	3,020 円	3,020 円	6,790 円	
		入場料等を徴収するとき	平 日	2,010 円	4,040 円	4,040 円	9,070 円	
			土曜日・日曜日・休日	3,010 円	6,050 円	6,050 円	13,590 円	
	個人利用	当 日	一 般	310 円	310 円	310 円	930 円	
			高校生以下	100 円	100 円	100 円	300 円	
		年 間 定期券	一 般	13,200 円				
			高校生以下	4,400 円				
	屋内相撲場	団体利用	入場料等を徴収しないとき	平 日	660 円	1,320 円	1,320 円	2,960 円
				土曜日・日曜日・休日	980 円	1,980 円	1,980 円	4,440 円
入場料等を徴収するとき			平 日	1,320 円	2,640 円	2,640 円	5,930 円	
			土曜日・日曜日・休日	1,970 円	3,960 円	3,960 円	8,880 円	
屋外相撲場			平 日	320 円	650 円	—	870 円	
			土曜日・日曜日・休日	480 円	970 円		1,290 円	
屋内・屋外とも	個人利用	当 日	一 般	310 円	310 円	310 円	930 円	
			高校生以下	100 円	100 円	100 円	300 円	

区 分		金 額 (円)				
		午 前	午 後	夜 間	全 日	
		9 : 00 ~ 13 : 00	13 : 00 ~ 17 : 00	17 : 00 ~ 21 : 00	9 : 00 ~ 21 : 00	
会 議 室	第 1 会 議 室	1,110 円	2,220 円	2,220 円	4,990 円	
	第 2 会 議 室	760 円	1,530 円	1,530 円	3,430 円	
	第 3 会 議 室	760 円	1,530 円	1,530 円	3,430 円	
	第 4 会 議 室	550 円	1,120 円	1,120 円	2,510 円	
ト レ ー ニ ン グ セ ン タ ー	一般 (1人につき)	1回3時間まで 310 円				
	中学生・高校生 (1人につき)	1回3時間まで 210 円				
	一 般	回 数 券	11 枚綴	3,100 円		
			36 枚綴	9,300 円		
	中 学 生 ・ 高 校 生	回 数 券	78 枚綴	18,600 円		
			昼 間 回 数 券 [施設の利用は開館 から午後5時まで]	13 枚綴	3,100 円	
				42 枚綴	9,300 円	
90 枚綴	18,600 円					
中 学 生 ・ 高 校 生	回 数 券	11 枚綴	2,100 円			
		36 枚綴	6,300 円			
健 康 ・ 体 力 診 断	回 数 券	78 枚綴	12,600 円			
		昼 間 回 数 券 [施設の利用は開館 から午後5時まで]	13 枚綴	2,100 円		
			42 枚綴	6,300 円		
		90 枚綴	12,600 円			
	健康・体力診断	1回 1,040 円				
備考						
1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。						
2 スポーツ興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金に5を乗じて得た額とする。						
3 特別の理由により市長が必要と認めたときは、利用料金を1時間単位で計算することができる。この場合において、1時間未満の端数はこれを1時間とし、利用料金に10円未満の端数がある場合はこれを切り捨てる。						
4 冷暖房等については、市長の定める額とする。						

上石津総合体育館

上石津地区の市民スポーツの拠点となる体育施設である。上石津地区の北部に位置し、名神高速道路関ヶ原インターチェンジから近いこともあり、県外からの利用者も多い。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において、デモンストレーションとしてのスポーツ行事の「ファミリー綱引」が開催された。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市上石津町牧田 1995 番地 TEL 46-3020
- (2) 建物規模 建築面積 2,886 m²
延床面積 2,912 m²
アリーナ面積 1,454 m²
主体構造 鉄筋コンクリート造
- (3) 総工費 759,695 千円
- (4) 完成年月日 平成 6 年 11 月 22 日
- (5) 施設内容 バドミントンコート 6 面・バスケットボールコート 2 面・
バレーボールコート 3 面・幼児室・本部兼役員室・救護室・
更衣室・管理事務室・多目的ホール・会議室

2. 利用状況

(単位：人)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
アリーナ	20,915	20,773	17,918	16,487	11,149
会議室	402	548	375	289	168
計	21,317	21,321	18,293	16,776	11,317

3. 利用料金

区 分		金 額		
		9 : 00 ~ 13 : 00	13 : 15 ~ 17 : 15	17 : 30 ~ 21 : 30
アリーナ	全部を利用するもの	1,060 円	1,060 円	1,060 円
	2分の1の面積を1単位として利用するもの	530 円	530 円	530 円
会議室		430 円	430 円	430 円
備考				
1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。				
2 照明設備等については、市長の定める額とする。				

上石津ふれあいグラウンド

上石津総合体育館に隣接して設置されたグラウンドで、総合体育館とともに上石津地区の市民スポーツの拠点として活用されている。夜間照明設備があり、夜間利用もできる。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市上石津町牧田 2063 番地 TEL 46-3020
- (2) 敷地面積 31,222 m²
- (3) 総工費 313,155 千円
- (4) 完成年月日 平成 8 年 10 月 25 日
- (5) 施設内容

施設	内 容
野 球 場	球場内 (11,530 m ²) 野球・ソフトボール場 両翼 91.0m 中堅 115.0m 本部室 1室 器具庫 2室
サ ッ カ ー 場	100m×50m (同一野球場内)
ゲートボール場	25m×20m コート 4 面
ジョギングコース	437m (野球場外周)

2. 利用状況

(単位：人)

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
区分					
ふれあいグラウンド	17,202	5,296	15,003	5,312	4,310

3. 利用料金

メイングラウンド	区 分	金 額 (円)		
		9 : 00 ~ 13 : 00	13 : 15 ~ 17 : 15	17 : 30 ~ 21 : 30
	使用しようとする者が、市内の者である場合	1,060円	1,060円	1,060円
	使用しようとする者が、市外の者である場合	2,670円	2,670円	2,670円
備考				
※ 照明設備…全灯 1 時間 2,130円 半灯 1 時間 1,060円				
※ 放送設備…1 式 午前、午後、夜間 各 1 回につき 1,250円				

上石津庭球場

平成 5 年に上石津町牧田地内に設置されたテニスコートである。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市上石津町牧田 1998 番地 TEL 46-3020
(2) 敷地面積 2,747 m²
(3) 完成年月日 平成 5 年 3 月 25 日
(4) 施設内容 テニスコート 2 面 (砂入人工芝)

2. 利用状況

(単位：人)

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
テニスコート	596	1,047	744	776	669

3. 利用料金

区 分	金 額 (円)
1 コート 1 時間につき	530 円
備考	
1 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。	
2 使用時間を算定する場合において 1 時間未満の端数が生じたときは、これを 1 時間に切り上げるものとする。	

上石津青少年グラウンド

上石津青少年グラウンドは、旧上石津町中央公民館に隣接して昭和 49 年に設置された。昭和 53 年には夜間照明施設が完成し、夜間も利用されていた。

平成 8 年に上石津ふれあいグラウンドが本格的な野球場として整備された以降、地域住民による利用が少なく、老朽化が著しい状況であるため、上石津地域事務所地域政策課へ移管し、災害対応拠点及び森林整備拠点とすることになった。上石津青少年グラウンドは令和 3 年 3 月議会に条例改正（廃止）を行い、令和 3 年 3 月末をもって閉鎖した。

（条例施行日：令和 3 年 4 月 1 日）

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市上石津町上原 1360 番地
- (2) 敷地面積 9,510 m²
- (3) 完成年月 昭和 49 年 4 月
- (4) 施設内容 野球場（ソフトボール場）両翼 75m、中堅 100m

2. 利用状況

（単位：人）

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
野 球 場	949	852	857	620	136

墨俣庭球場

墨俣庭球場は、昭和 58 年に整備され、テニスコート（全天候型）2 面とクラブハウスがある。照明設備が完備されており、夜間の使用もできる。

1. 施設の概要

- (1) 所在地 大垣市墨俣町上宿 572 番地 1
- (2) 構造 全天候型 2 面、鉄骨造（クラブハウス）
- (3) 面積 敷地面積 2,905.26 m²
延床面積 60.09 m²（クラブハウス）
- (4) 完成年月 昭和 58 年 10 月
- (5) 施設内容 全天候型テニスコート 2 面
クラブハウス、更衣室、器具庫、トイレ
- (6) 使用時間 午前 9 時～午後 9 時 30 分

2. 利用状況

（単位：人）

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
テニスコート	2,516	2,372	2,694	2,155	1,583

3. 利用料金

区 分		金額（円）
2 時間以内につき	照明設備を使用しない場合	1 面につき 320 円
	照明設備を使用する場合	2 面につき 2,200 円
備考 1 使用しようとする者が、市外の者である場合の使用料は、使用しようとする者が市内の者である場合の使用料に 3 を乗じて得た額とする。		